

にほんごかいわ
TUFSS日本語会話モジュール
がくしゅうしゃ
学習者ガイド

Learners' Guide for 'TUFS Japanese Dialogue Module'

とうきょうがいくごたいがくたいがくいん
東京外国語大学大学院
せいぎ げんごうんよう きばん げんごじょうほうがくきよてん
21世紀COE プログラム「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」

監修：海野多枝

作成：菊池富美子、小早川麻衣子、鈴木綾乃、
野村愛、橋本ゆかり、松本明子、森本暁美(五十音順)

もくじ

はじめに

『TUF^{にほんご}日本語会話モジュール』について

- i 構成こうせい
- ii 登場人物とうじょうじんぶつ
- iii ユニットの流れと場面なが ばめん

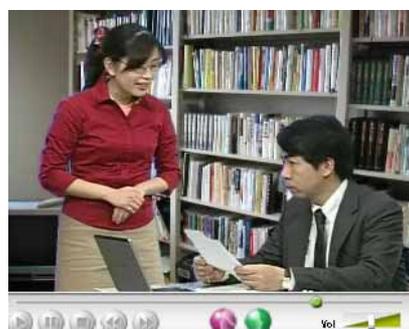
まな かた 学び方のヒント

『TUF^{かく}日本語会話モジュール』各ユニットの解説かいせつ

- i 『TUF^{かく}日本語会話モジュール』各ユニットの解説かいせつの構成こうせい
 - ii 用語ようごについて
 - iii 機能・表現一覧きのう ひょうげんいちらん
-
- 1 挨拶あいさつする (Greeting someone)
 - 2 感謝かんしゃする (Thanking)
 - 3 注意ちゅういをひく (Attracting someone's attention)
 - 4 自己紹介じこしょうかいする (Introducing yourself)
 - 5 謝あやまる (Saying sorry)
 - 6 人にものをあげる (Offering something)
 - 7 さよならを言う (Saying goodbye)
 - 8 金額きんがくについてたずねる (Asking the price)
 - 9 経験けいけんについてたずねる (Asking about someone's experience(s))
 - 10 予定よていを述べる (Saying you intend to do something)
 - 11 程度ていどについてたずねる (Asking about the degree of something (price, etc.))
 - 12 時間じかんについてたずねる (Asking about time)
 - 13 数字ずうじについてたずねる (Asking about figures)
 - 14 手段しゅだんについてたずねる (Asking about the way to do something)
 - 15 能力のうりょくについてたずねる (Asking about someone's ability to do something)
 - 16 場所ばしょについてたずねる (Asking about the location of a place)
 - 17 特徴とくちょうについてたずねる (Asking about the characteristics of something)
 - 18 意見いけんを述べる (Giving your opinion)
 - 19 好きなもののについて述べる (Expressing likes)
 - 20 好きな行動こうどうについて述べる (Saying what you like doing)

- 21 順序^{じゆんじよ}について述^のべる (Stating a procedure)
- 22 状^{じようきよう}況^{けい}についてたずねる (Asking how someone is)
- 23 条^{じようけん}件^{けん}をつける (Setting conditions)
- 24 比^{くら}べる (Comparing)
- 25 提^{ていあん}案^{あん}する (Suggesting)
- 26 理^{りゆう}由^{ゆう}を述^のべる (Giving reasons)
- 27 依^{いらい}頼^{らい}する (Requesting)
- 28 例^{れい}をあげ^あげる (Giving examples)
- 29 妥^{だきよう}協^{きよう}する (Reaching a compromise)
- 30 許^{きよ}可^かを求^{もと}める (Asking for permission)
- 31 しなければなら^らない^{ない}と^と言^いう (Saying someone is obliged to do something)
- 32 禁^{きん}止^しする (Saying someone must not do something)
- 33 指^{しじ}示^じする (Telling someone how to do something)
- 34 し^しない^{ない}で^でく^くれ^れと^と言^いう (Telling someone not to do something)
- 35 し^しな^なく^くても^もよ^よい^いと^と言^いう (Saying someone need not do something)
- 36 招^{しょうたい}待^{たい}する (Inviting someone)
- 37 助^{じよげん}言^{げん}する (Advising someone)
- 38 要^{ようきゆう}求^{きゆう}する (Asking someone to do something)
- 39 希^{きぼう}望^{ぼう}を述^のべる (Saying what you hope will happen)
- 40 人^{しやうかい}を紹^{しょう}介^{かい}する (Introducing someone)

日本語会話モジュール 会話全文



はじめに

『TUF^ス日本語会話モジュール 学^が習^く者^しガイ^ド』は、『TUF^ス日本語会話モジュール』を使^{つか}って日本^に語^を勉^{べん}強^きする人^や教^おえる人^のた^めのガイ^ドブ^クです。『TUF^ス 日本語会話モジュール』を使^{つか}って勉^{べん}強^きするときに役^{やく}に立^たちます。

このガイ^ドには、『TUF^ス 日本語会話モジュール』をよ^りよ^く理^り解^{かい}するた^めの情^じ報^{ほう}があ^りま^す。また、『TUF^ス 日本語会話モジュール』を使^{つか}って勉^{べん}強^きするた^きの勉^{べん}強^き方^{ほう}法^{ほう}につ^いてのアド^バイスもあ^りま^す。

ガイ^ドは、3つのパ^ートからでき^ていま^す。

・『TUF^ス 日本語会話モジュール』について

『TUF^ス 日本語会話モジュール』の詳^くしい解^{かい}説^{せつ}があ^りま^す。

会^{かい}話^わに登^{とう}場^じょうする先^{せん}生^{せい}や学^{がく}生^{せい}た^ちにつ^いての紹^{しょう}介^{かい}やモ^ドュ^ーール^のス^トー^リー^の流^{なが}れがわ^かりま^す。

・学^まび^かた^のヒ^んト

『TUF^ス 日本語会話モジュール』を使^{つか}って勉^{べん}強^きするた^きの勉^{べん}強^き方^{ほう}法^{ほう}を紹^{しょう}介^{かい}していま^す。

また、自^じ分^{ぶん}で勉^{べん}強^き方^{ほう}法^{ほう}を考^{かん}え^るヒ^んトもあ^りま^す。

・『TUF^ス 日本語会話モジュール』各^{かく}ユ^ーニ^いツ^の解^{かい}説^{せつ}

『TUF^ス 日本語会話モジュール』のユ^ーニ^いツ¹ ~ 4 0の解^{かい}説^{せつ}があ^りま^す。

解^{かい}説^{せつ}は、「重^{じゅう}要^{よう}表^{ひょう}現^{げん}」「そ^たの^たの^た重^{じゅう}要^{よう}表^{ひょう}現^{げん}」「文^{ぶん}化^かと生^{せい}活^{かつ}」の3つのパ^ートからでき^ていま^す。

また、各^{かく}ユ^ーニ^いツ^でど^のよ^うな機^き能^{のう}・表^{ひょう}現^{げん}が勉^{べん}強^きでき^るか見^みや^すい表^{ひょう}もあ^りま^す。

にほんごかいわ
『TUFS日本語会話モジュール』
について

構成

『TUFUS日本語会話モジュール』には、ユニットが 40 あります。各ユニットでは、「挨拶する」「感謝する」など、言葉の機能 (function) を勉強します。40 のユニットを、1 から順番に勉強してもいいですし、好きなユニットを選んで勉強してもいいです。

日本語会話モジュールには、「学習者用」と「教室用」があります。

「教室用」と「学習者用」のどちらかを選びましょう。

「学習者用」は、コンピューターが勉強の方法を教えてください。

学習モデルは 4 つあります。

「1.聞いて話す」「2.読んで話す」「3.聞いて書く」「4.読んで書く」です。

この中から、好きなものを選んで勉強します。

1 . 聞く・話す	2 . 話す・読む	3 . 聞く・書く	4 . 読む・書く
まずは聞いてみよう	まずは聞いてみよう	まずは聞いてみよう	まずは読んでみよう
内容を理解しよう	内容を確認しよう	詳しく聞いてみよう	場面を確認しよう
繰り返して 言ってみよう	繰り返して 言ってみよう	文字を見て 聞いてみよう	詳しく読んでみよう
文字を見て、 確認しよう	声に出して 読んでみよう	空欄を埋めてみよう	書き写してみよう
会話をしてみよう	自然な速さに 慣れよう	聞き取って 書き取ろう	覚えて書いてみよう

「教室用」は、自分で勉強方法を考えます。

(このガイドの「**学び方のヒント**」を参考にしてみましょう。)

「教室用」の特徴：

- 1) スクリプトを出したり消したりできます。
- 2) 音を繰り返し聞いたり、消したりすることができます。
- 3) スクリプトや音は、必要どころだけ、見たり聞いたりすることができます。
- 4) 場面の説明や単語リストもあります。

『TUFUS 日本語モジュール』には、会話モジュールのほかに、発音・文法・語いのモジュールがあります。

とうじょうじんぶつ
登場人物

にほんごが
日本語科



せんもん おんせいがく
専門は、音声学です。

さいとうせんせい
斉藤先生

ほさ
日本語科で補佐を
しています。



わたなべだいすけ
渡辺大輔



たむらよしこ
田村美子

しゅうしょくかつどうちゅう
就職活動中
です。田中先生の授業
を受けています。
斉藤先生のゼミです。

斉藤先生の授業
を受けていま
す。



やま たたくや
山田拓也

えいごが
英語科



たなかせんせい
田中先生

げんごがく
専門は、言語学です。



よしだまき
吉田真希

田中先生のゼミに
所属しています。
田中先生の補佐です。

就職活動中です。
斉藤先生の授業を
を受けています。



のむらこつし
野村浩二



すずき
鈴木あゆみ

田中先生の授業を受
けています。

しゅうしょくかつどう しごと
就職活動...仕事をさがすこと。(Unit 4)
ほさ かつた
補佐...先生を手伝う人。(Unit 34)

テニスサークル

ダンスサークル

にほんご はな あいて つか ひょうげん ちが
日本語は、話す相手によって使う表現が違います。

(下の図は言葉の丁寧さと相手や立場の関係を簡単に示したものです。実際はもっと
ふくざつ
複雑です。)



かいわ べんきょう だれ だれ ばめん はな ちゅうい
会話を勉強するときは、誰と誰がどんな場面で話しているかに注意してみましょう。

ユニットの流れと場面

ユニット1から順番に学習すると、日本の大学の1年間がわかります。

日本の大学は、4月から始まります。『TUFS 日本語会話モジュール』のユニット1は4月です。ユニット40は3月です。ユニット1からユニット40までの流れを見てみましょう。

4月				
1 とうこう 登校	2 じゅぎょうとうろく 授業登録	3 しょうめいしょ 証明書をもらう	4 じゅぎょう はじめての授業	5 レポートを出す
				6 わたし おみやげを渡す
11 りょこう けいかく 旅行の計画	10 なつやす よてい 夏休みの予定	9 じゅぎょう はなし 授業の話	8 ほん ちゅうもん 本を注文する	7 そつぎょうろんぶん じゅん 卒業論文の準備
12 としょかん 図書館	7月			
13 ほん か 本を借りる	14 レポートを出す	15 せんせい てつだ 先生の手伝い	16 じゅぎょうりょう はら 授業料を払う	17 じゅぎょう はなし 授業の話
				18 へんきやく レポートの返却
23 たいかい スポーツ大会	22 やす けがで休む	21 コピーをする	20 しょくよく あじ 食欲の秋	19 げいじゆつ あき 芸術の秋
24 の かい 飲み会				
25 しゅうしょくかつどう 就職活動	26 しゅうしょくかつどう 就職活動	27 すいせんしょ 推薦書	28 がくえんさい 学園祭	29 がくせいしょくどう 学生食堂
11月				30 じしょ か 辞書を借りる
35 きまつしけん 期末試験	34 さくせい ホームページ作成	33 こうない きそく 校内の規則	32 こうない きそく 校内の規則	31 シンポジウム
36 がくえんさい じゅんぴ 学園祭の準備	3月			
37 かぜ 風邪をひく	38 しゃおんかい じゅんぴ 謝恩会の準備	39 しゅうしょく 就職	40 そつぎょうしき 卒業式	

まな かた
学び方のヒント

まな かた 学び方のヒント

ここでは、『TUFS日本語会話モジュール』を使って、日本語を勉強するためのヒントを紹介（しょうかい）します。

ヒント1 『TUFS日本語会話モジュール』を活用（かつよう）しましょう！

『TUFS日本語会話モジュール』は「学習者用（がくしゅうしゃよう）」と「教室用（きょうしつよう）」があります。どちらで勉強（べんきょう）しますか。

（ガイドの「『TUFS日本語会話モジュール』について構成（こうせい）を参考（さんこう）にしましょう。）

「学習者用（がくしゅうしゃよう）」 「1. 聞いて話す（きはなよ）」「2. 読んで話す（きはなき）」「3. 聞いて書く（きはなか）」「4. 読んで書く（きはなか）」の4つのコースがあります。コンピューターが学習方法（がくしゅうほうほう）を教えてください。勉強方法（べんきょうほうほう）については、「学習者用（がくしゅうしゃよう）」ページの利用の手引き『ダイアログモジュール学習モデルチュートリアル』も読んでください。

「教室用（きょうしつよう）」 教室用（きょうしつよう）の特徴（とくちょう）を活用（かつよう）して勉強（べんきょう）しましょう。

「教室用（とくちょう）」の特徴

- 1) スクリプトを出したり消したりできます。
スクリプトを消して、何を言っているか聞き取る練習（れんしゅう）をしましょう。
- 2) 音を繰り返し聞いたり、消したりすることができます。
どのように言っているか何回も聞いてみましょう。
音を消して自分で言ってみましょう。
友達（ともだち）と一緒に会話（かいわ）の練習（れんしゅう）をしてみましょう。
- 3) スクリプトや音は、必要（ひつよう）なところだけ、見たり聞いたりすることができます。
聞き取れない場合（ばあい）、何回も聞いてみましょう。
- 4) 場面（ばめん）の説明（せつめい）や単語（たんご）リストもあります。
自分の単語（たんご）リストを作（つく）ってみましょう。
語彙（ごい）モジュールも活用（かつよう）してみましょう。

好きな方法（す）で自由に勉強（べんきょう）したい人は「教室用（きょうしつよう）」を使いましょう。そうでない人は、「学習者用（がくしゅうしゃよう）」を使ったほうがいいでしょう。

ヒント2 べんきょう けいかく た 勉強の計画を立ててみましょう！

『TUFS 日本語会話モジュール』は、いろいろな方法で勉強ができます。

まず、勉強を始める前に、計画を立ててみましょう。

つぎに、どのように『TUFS 日本語会話モジュール』を利用するか考えてみましょう。

もし、計画がうまくいかないときは、もう一度計画を考えてみましょう。

もくひょう かんが
目標を考えましょう。

「学習者用」と「教室用」のどちらを使いますか。 「ヒント1」を見てください。

「学習者用」を使います。 **を見てください。**

「教室用」を使います。 **を見てください。**

ヒント：好きな方法で自由に勉強したい人は「教室用」を使いましょう。 そうでない人は、「学習者用」を使いましょう。「ヒント1」も見てください。

「学習者用」を使って、どれを勉強しますか。

- 「1. 聞いて話す」を勉強します。
- 「2. 読んで話す」を勉強します。
- 「3. 聞いて書く」を勉強します。
- 「4. 読んで書く」を勉強します。

「教室用」を使って、何を勉強しますか。 例えば、次のことが勉強できます。

会話の勉強をします。 **モデルコース「目標A」を見てください。**

自然な発音やイントネーションを勉強します。 **モデルコース「目標B」を見てください。**

日本の大学や日本の文化、生活について勉強します。 **モデルコース「目標C」を見てください。**

ヒント：他にもいろいろな使い方ができます。 例えば、先生に対する話し方を勉強する、先輩と後輩の話し方を勉強する、授業についての表現を勉強する、などがあります。 あなたの目標を考えましょう。

けいかく た
計画を立てましょう。

次に、勉強の計画を立てましょう。

どのくらい勉強しますか。

1日1ユニット勉強します。

1週間にユニットを1つ勉強します。

1日に30分勉強します。

ヒント：あまり無理をしないで、長く続けることが大切です。一日1ユニットなど、小さい目標を考えましょう。

どの順番で勉強しますか。

ユニット1から勉強します。
必要な機能から勉強します。
興味のあるトピックから勉強します。

ヒント：ユニット1から順番に勉強しなくてもいいです。どこからでも勉強を始めることができます。どこから始めるか分からない人は、ユニット1から順番に勉強しましょう。

どのユニットを勉強しますか。

40ユニットを全部勉強します。
興味のあるユニットだけ勉強します。

興味のあるユニットは _____

ヒント：全部勉強したほうがいいですが、興味のあるユニットだけを勉強してもいいです。他の教科書で勉強したことを復習するのも使えます。

だれと勉強しますか。

一人で勉強します。
友達と勉強します。
家族と勉強します。
日本人の友達と勉強します。

ヒント：友達や家族といっしょに勉強したほうが楽しく勉強できます。日本人の友達と勉強すれば、分からないことを教えてもらうことができます。

どこで勉強しますか。

学校で勉強します。
自分の部屋で勉強します。

ヒント：いつも同じ場所で勉強したほうがいいです。勉強する場所と時間を決めましょう。

なにを使いますか。

『日本語会話モジュール』だけを使います。

『日本語会話モジュール』と、『日本語会話モジュール』のプリントアウトを使います。
辞書じしょも使います。
ほかほか 辞書きょうかしょも使います。
他の教科書も使います。

ヒント：『日本語会話モジュール』だけでも勉強できますが、辞書や他の教科書なども使ってみましょう。また、他のモジュールも使いましょ。

ヒント3 工夫くふうをして、もっと楽しく、効果的に勉強べんきょうしましょ！

- ・『TUFUS 日本語モジュール』の他のモジュールも活用かつようしましょ。

『発音モジュール』
はつおん

日本語の発音はつおんやイントネーションを勉強できます。
練習れんしゅう問題もんだいもたくさんあります。発音やアクセントが分からないときに使いましょ。

『語彙モジュール』
ごい

言葉がカテゴリー別べつに分類ぶんるいされています。例文れいぶんがあります。
かな・カタカナの書き方かたも勉強できます。

『文法モジュール』
ぶんぽう

文法の解説かいせつや例文があります。文法について勉強したいときに使いましょ。

『IPA モジュール』

発音についてくわしく知りたいときは、活用しましょ。

- ・友達ともだちやチューターと一緒いっしょに会話の練習れんしゅうしましょ。
- ・パソコンの画面がめんを見るのが好きすではない人は、ガイドやスクリプトをプリントアウトして勉強しましょ。
- ・『TUFUS 日本語会話モジュール』では、スキットの中に繰り返し同じ表現ひょうげんや文型ぶんけいがでできます。
いろいろな場面ばめんでの表現や文型の使い方を勉強しましょ。
- ・『TUFUS 日本語会話モジュール』を使っている友達ともだちや先生せんせいに勉強方法べんきょうほうほうを聞いてしましょ。
すぐに上手じょうずにならないかもしれませんが、でも、あきらめないで勉強をつづけましょ！

ここでは、『TUFS 日本語会話モジュール』とこのガイドを使ったモデルコースを紹介（しょうかい）します。

もくひょう かいわ つか ひょうげん べんきょう
目標A 会話で使う表現を勉強する

1) このガイドの「重要表現（じゅうようひょうげん）」を読んで、意味（いみ）と使い方（つか）を勉強（べんきょう）しましょう。

2) 「重要表現（じゅうようひょうげん）」に注意（ちゅうい）して、スキット全体（ぜんたい）を聞き（き）ましょう。

重要表現（つか）をどのように使（つか）っているかを確認（かくにん）しましょう。

Ex.) どの場面（ばめん）ですか。



Ex.) だれがだれ（はな）に話（はな）していますか。

Ex.) どの質問（しつもん）をしていますか。



3) 重要表現（じゅうようひょうげん）だけを繰り返（く）して聞き（かえ）て聞いて（き）みましょう。一緒（いっしょ）に言（い）って（い）みましょう。

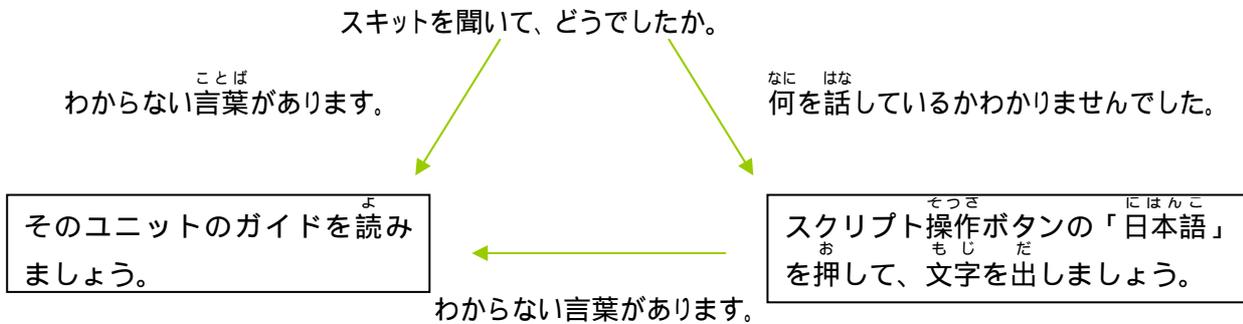
アクセントやイントネーションに注意（ちゅうい）しましょう！

4) スキット全体（ぜんたい）を聞き（き）て、重要表現（じゅうようひょうげん）を練習（れんしゅう）しましょう。

もっと勉強（べんきょう）したいひとは、「その他（た）の重要表現（じゅうようひょうげん）」も同様（おな）ように勉強（べんきょう）してみましょう！

もくひょう しぜん はな かた べんきょう
目標B 自然な話し方を勉強する

1) スキット全体を聞いて、場面を理解しましょう。



2) 一文ずつ聞いて、一緒に言ってみましょう。

(聞いてもわからない人は、スクリプトを読みながら言ってみましょう。)

- これはナチュラルスピードの日本語です。
 アクセントやイントネーションに注意して、何回も練習してみましょう。

3) スキットの中の1人の声を消して自分で言いましょう。

例: [ユニット1] 山田君になって、斉藤先生と話してみましょう。



4) しぐさや視線など、ノンバーバルコミュニケーション(non-verbal communication)に注意して真似しましょう。

例: [ユニット40] おじぎをしてみましょう。



もくひょう にほん だいがく せいかつ し
目標C 日本の大学や生活について知る

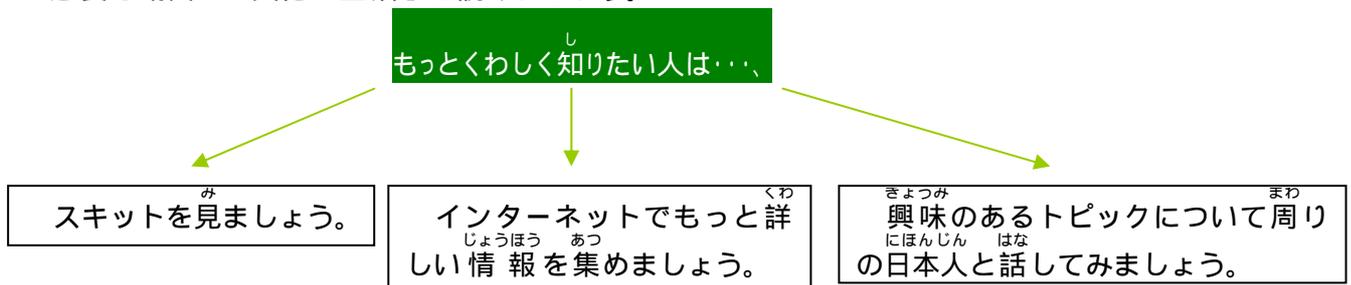
ショートコース1

このガイドの「文化と生活」を読みましょう。

ショートコース2

「ユニットの流れと場面」を見て、日本の大学の一年について調べましょう。

必要な場面の「文化と生活」を読みましょう。



にほんごかいわ
『TUFSS日本語会話モジュール』
かく かいせつ
各ユニットの解説

TUFS日本語会話モジュール』各ユニットの解説の構成

ここでは、『TUFS日本語会話モジュール』各ユニットの解説について説明をします。

「各ユニットの解説」では、『TUFS日本語会話モジュール』の会話の内容について解説しています。
特に会話の中ででてくる重要な表現や会話に関連した文化と生活について取り上げています。

重要表現 … ユニットの会話の中で一番重要な表現、文型です。

例：ユニット9 小林先生の授業を取ったことがありますか。

その他の重要表現 … 日常のいろいろな場面で使われる表現です。

覚えると実際の会話ですぐに使える便利です。

例：ユニット9 大丈夫。

文化と生活 … そのユニットの会話に関係がある日本の文化や生活について紹介します。

例：ユニット2 印鑑

学び方のヒントも参考に見てみましょう。

ようご 用語について

かく かいせつ にほんご ぶんけい せつめい つぎ ようご つか
「各ユニット解説」では、日本語の文型を説明するために次のような用語を使っています。

めいし どうし けいようし
N...名詞、V...動詞、A...い形容詞、NA...な形容詞

動詞...グループ1(飲む・走る^{など}等)
グループ2(見る・食べる^{など}等)
グループ3(する・来る)

い 行く	行き	行って	行った	行かない	行けば	行ける	行こう
じしよけい 辞書形	マス形	テ形	タ形	ナイ形	バ形	かのうけい 可能形	いしけい 意思形

ぶんぽう さんこう
「文法モジュール」も参考にしてみましょう。

きのう ひょうげんいちらん
機能・表現一覧

このガイドで取り上げる「重要表現」・「その他の重要表現」・「文化と生活」を表にしました。

	きのう 機能	じょうきょう 状況	じゅうようひょうげん 重要表現	その他の じゅうようひょうげん 重要表現	ぶんか せいかつ 文化と生活
1	あいさつ 挨拶する	あさ がくせい せんせい 朝、学生と先生が あいさつ 挨拶する。	おはようございます。	さき しつれい お先に失礼しま す。	ひと よ かた 人の呼び方： せんせい くん 先生、～君
2	かんしゃ 感謝する	がくせい せんせい れい 学生が先生にお礼を 言う。	ありがとうございます。 ありがとうございました。	いえいえ。 わかりました。	いんかん 印鑑
3	ちゅうい 注意をひく	がくせい か しょくいん よ 学生課で 職員を呼ぶ。	あのう、すみません。	わかりました。 ねが お願ひします。	ざいがくしょうめいしょ 在学証明書
4	じこしょうかい 自己紹介する	あ ひと はじめて会った人に じこしょうかい 自己紹介する。	はじめまして。 田村と申します。 ねが よろしくお願ひします。	がんばってくだ さい。	そつろん ゼミ・卒論 しゅうしょくかつどう 就職活動
5	あやま 謝る	がくせい せんせい 学生が先生に、レポート の提出が遅れたので謝 る。	おく 遅れてすみません。	しつれい 失礼します。 どうぞ。 そうですか。	
6	人にものを あげる	がくせい せんせい 学生が先生に みやげ わた お土産を渡す。	つまらないものですが、どうぞ。	えんりょ じゃあ、遠慮な く いただきます。	かるいざわ 軽井沢 みやげ お土産
7	さよならを言う	かえ みち がくせい せんせい 帰り道、学生が先生に あいさつする。	しつれい では、失礼します。 さようなら。	こんばんは。 えらいですね。	
8	きんがく 金額について たずねる	がくせい せいきょう 学生が生協で、 ほん ねだん 本の値段をきく。	いくらでしょうか。	いらっしやいま せ。	せいきょう 生協 ぜいこ 税込み
9	けいけん 経験について たずねる	こうはい せんぱい 後輩が先輩に、 じゅぎょう かい 授業の経験を聞く。	こばやしせんせい じゅぎょう と 小林先生の授業を取ったことがあ りますか。	だいじょうぶ 大丈夫。	ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩 じゅぎょうとうろく 授業登録
10	よてい の 予定を述べる	こうはい せんぱい なつやす 後輩と先輩が夏休み よてい はな の予定を話す。	ともだち りょこう おも 友達とヨーロッパを旅行しようと思 っています。		なつやす 夏休み バイト
11	ていど 程度について たずねる	りょこう ひよう き 旅行の費用について聞く。	かね お金はどのくらいかかりましたか。	そういえば、...	ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩
12	じかん 時間について たずねる	がくせい としょかん 学生が図書館で かいかんじかんぶん き 開館時間を聞く。	なんじ ひら 何時から開いていますか。 じしゅうしつ なんじ つか 自習室は何時まで使えますか。	すみません。	じしゅうしつ 自習室
13	すうじ 数字について たずねる	がくせい だいがく としょかん 学生が大学の図書館で しつもん 質問する。	ほん いちど なんさつ か 本は一度に何冊まで借りられますか。 か どれぐらい借りられますか。	ちょっと	
14	しゅだん 手段について たずねる	がくせい せんせい 学生が先生にレポート ていしゅつほうほう き の提出方法を聞く。	きまつ 期末レポートはメールでお送りしても いいですか。	やっぱり	
15	のうりょく 能力について たずねる	せんせい がくせい ようじ 先生が学生に用事を たの 頼む。	えいご はな 英語は話せますか。 くるま うんてん 車が運転できます。	だいじょうぶ 大丈夫	がくぶ 学部 にほん ふうこう 日本の空港 くるま うんてん 車の運転

	きのう 機能	じょうきょう 状況	じゅうようひょうげん 重要表現	その他の じゅうようひょうげん 重要表現	ぶんか せいかつ 文化と生活
16	ばしょ 場所について たずねる	がくせい かいけいか ばしょ 学生が会計課の場所を き 聞く。	かいけいか 会計課はどこでしょうか。 かい い 3階へはどう行けばいいですか。	ねが お願いします。	じゅぎょうりょう 授業料
17	とくちょう 特徴について たずねる	こうはい せんぱい だいがく 先輩が先輩に大学の じゅぎょう き 授業について聞く。	おざわせんせい こくさいほう 小沢先生の「国際法」はどうですか。	せいせき から 成績が辛い	
18	いけん の 意見を述べる	せんせい がくせい 先生が学生のレポート についてアドバイスをす る。	なかなかよく書いていると思いました。 すこ じぶん いけん か ほう もう少し自分の意見を書いた方がいいと おも 思います。	そうですね。	
19	す 好きなものの について述べる	す えいが 好きな映画について はな 話す。	あか ぼめ たいす 「赤ひげ」とか「夢」が大好きです。	へえ。	くろさわあきら 黒澤明
20	す 好きな行動に について述べる	す 好きなことについて はな 話す。	た す ええ、食べるのが好きなので。	かたづ どうも片付ける にがて のが苦手なので	がくしよく 学食 グルメ
21	じゅんじょ 順序について の 述べる	しよくいん がくせい 職員が学生にコピー き つか かた せつめい 機の使い方を説明す る。	まず、このボタンを押してください。 つぎ ばいりつ えら 次に、倍率を選んで。 さいご ようし えら 最後にこのボタンで用紙を選んで、 スタートボタンを押します。	すみません、 かくだい 拡大コピーをし たいのですが。 ところで、コピー カードは持って いますか。	コピー
22	じょうきょう 状況につい てたずねる	さいきん せんぱい がっこう こ 最近、先輩が学校に来 こうはい しんぱい ないので、先輩が心配 でんわ して電話をかける。	さいきん がっこう あ 最近、学校でお会いしませんが、 どうかしましたか。 ろんぶん 論文のほうはどうですか。	もしもし。 たいじ どうかお大事に。	
23	じょうけん 条件をつける	あした てんき よてい 明日の天気と予定につい せんぱい こうはい はな て、先輩と先輩が話 す。	もし雨が降ったら大会は中止ですか。 こさめていど ちゅうし 小雨程度なら、中止にはならないと おも 思います。 おおあめ ばあい じゅぎょう 大雨の場合は、授業がありますか。	なるほど。	
24	くら 比べる	こうはい せんぱい の かい 先輩と先輩が、飲み会 ばしょ の場所はどこがいいか はなし あう 話し合う。	きちじょうじ しんじゆく やす みせ 吉祥寺より新宿のほうが安い店が あお 多いです。 しんじゆく きちじょうじ いけぶくる なか 新宿と吉祥寺と、池袋の中で、ど こが一番いいでしょうか。 しんじゆく きちじょうじ 新宿と吉祥寺と、どちらがいいでしょ うか。		の かい 飲み会 しんじゆく きちじょうじ 新宿・吉祥寺 いけぶくる ・池袋
25	ていあん 提案する	きょうし がくせい そつぎょうご 教師が学生に卒業後 しんろ しょうがい の進路を紹介する。	がいこく おし 外国で教えるというのはどうですか。		しゅうしよくかつどう 就職活動
26	りゆう の 理由を述べる	がくせい きょうし じゅぎょう 学生が教師に授業の けつせき りゆう せつめい 欠席の理由を説明す る。	じゅうしよく さいしゅうめんせつ じつは、就職の最終面接がある んです。 かいしゃ とお むり おも 会社が遠くにあるので、無理だと思い ます。		しゅうしよくかつどう 就職活動
27	いらい 依頼する	がくせい きょうし 学生が教師に すいせんじょう か 推薦状を書いてほし たの いと頼む。	せんせい すいせんじょう か 先生に推薦書を書いていただきたい のですが、よろしいでしょうか。 らいしゅう きんようび ねが 来週の金曜日までにお願ひできない でしょうか。	いそが お忙しいところ もう わけ を申し訳ありま せん。	

	きのう 機能	じょうきょう 状況	じゅうようひょうげん 重要表現	そのたの じゅうようひょうげん 重要表現	ぶんか せいかつ 文化と生活
28	れい 例をあげる	がっこうがい ひと がくせい 学校外の人が学生に、 がくえんさい 学園祭には何があるの かを聞く。	いろいろな国の音楽を演奏したり、お 芝居やダンスをやったり、料理店を出 したりします。 タイや韓国やイタリアやいろいろな国 の食べ物があります。		だいがくぎょうじ がくえん 大学行事：学園 祭
29	だきょう 妥協する	しょくどう ちゅうもん 食堂で注文したも のがなかったので、他の ものを注文する。	きつねうどんがいいです。	てん 天ぷらうどん、お ねが 願います。	てん 天ぷらうどん・ たぬきうどん・ きつねうどん
30	きょか もと 許可を求める	こうはい せんぱい でんじじしょ 先輩が先輩に電子辞書 を貸してほしいと頼む。	つぎ ころどく じゅぎょう か 次の購読の授業でお借りしてもい いですか。 かえ ひるやす 返すのは、お昼休みでもいいですか。 げんめ えいさく か 4限目の英作でもお借りしたいんですが。		
31	しなればなら ないと言う	がくせい 学生が、シンポジウムへ の出席が義務かどうか 教師に尋ねる。	そのシンポジウムは必ず出なければ なりませんか。 レポートは来週中に提出しなけ ればなりませんか。	ねが よろしく願 います。	
32	きんし 禁止する	す かた まちが ごみの捨て方を間違え た学生を大学職員が 注意する。	あきかん す そこに空き缶を捨ててはいけませんよ。	ちよっと もう わけ 申し訳ありませ ん。	す かた ごみの捨て方
33	しじ 指示する	だいがくしよくいん がくせい 大学職員が学生に 正しい自転車置き場を 指示する。	と そこに止めてください	わかりました。 ちよっと すみません。	
34	しないでくれ という	がくせい きょうし たい 学生が、教師に対し、 ホームページに顔写真 を載せることを断る。	かおじゃしん の 顔写真はちょっと載せないでいただけ ないでしょうか。	ねが ちよっとお願 いがあるんですけ ど... すみませんが わかりました	ほさ 補佐 ゼミ
35	しなくてもよい と言う	せんぱい こうはい クラブの先輩が先輩に 休みの許可を与える。	で 出なくてもいいですよ。	がんばってね。	しけん 試験
36	しょうたい 招待する	せんぱい こうえん 先輩をサークルの講演 に招待する。	せんぱい み よかったら先輩もぜひ見に行っちゃ いませんか。	わかった (わかりました)	ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩 だいがくぎょうじ がくえんさい 大学行事：学園祭
37	じょげん 助言する	こうはい せんぱい たいちよう 先輩が、先輩の体調 を気遣い、助言する。	はや びょういん い 早く病院へ行ったほうがいいですよ。 むり ぜったい 無理は絶対しないほうがいいです。		がつしゆく そつろん 合宿卒論 ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩
38	ようきゅう 要求する	でんわ ホテルに電話をし、パン フレットを送ってくれ るように言う。	おく ホテルのパンフレットを送ってほしい んですが。	ねが 願います。 もしもし。	しゃおんかい 謝恩会
39	きぼう の 希望を述べる	せんぱい こうはい しょうらい 先輩に先輩が将来の 希望について述べる。	かいがい はたら おも 海外で働きたいと思っているんで す。	へえ。 ま お待たせ。	しゅうしよくかつどう 就職活動 ひと よ かた せんぱい 人の呼び方：先輩
40	ひと しょうかい 人を紹介する	そつぎょうしき あと せわ 卒業式の後、お世話に なった先生に母親を 紹介する。	せんせい わたし はは 先生、こちらが私の母です。	おめでとうございます。 たいへん せわ 大変お世話にな りました。	そつぎょうしき 卒業式 しゃかいじん 社会人

ユニット 1 あいさつ 挨拶する (Greeting someone)

じゅうようひょうげん 重要表現

おはようございます。

朝のあいさつのことばです。「おはようございます」は「おはよう」よりもていねいな言い方です。
スキットでは、やまだくん山田君は先生に「おはようございます」、先生は山田君に「おはよう」と言っています。
ひるま昼間のあいさつは「こんにちは」、夜かぞくのあいさつは「こんばんは」です。「こんにちは」「こんばんは」は、した家族やともだち親しい友達にはあまり言いません。

た その他の重要表現

さき しつれい お先に失礼します。

わか別れのあいさつの言葉です。
いっしょ一緒にいるめうえ目上の人より、自分が先にその場をはなれるとき、言います。 ユニット7

ぶんか せいかつ 文化と生活

よ かた せんせい 人の呼び方：先生

「先生」という言葉は、呼びかけるときにも使います。

「先生」の前に名前を付けます。

例1) さいとう田中：斉藤先生、おはようございます。

「先生」の前に名前を付けなくて、それだけで呼びかけることもできます。

例2) 鈴木：先生、おはようございます。

くん 人の呼び方：～君

同じレベルか目下の、だんせい男性の名前に付けます。目上の人には使えません。 目上、目下

例1) 斉藤先生：田中君、おはようございます。

例2) 鈴木：田中君、おはよう。

ユニット2 かんしゃ 感謝する (Thanking)

じゅうようひょうげん 重要表現

ありがとうございます。 / ありがとうございました。

れい い ひょうげん
お礼を言うときの表現です。

れい [ほん か]
例1) [本を借りる]

わたなべせんばいほんすすきよ
渡辺先輩：この本おもしろかったよ。鈴木さんも読む？

鈴木：ありがとうございます。

かえ
[本を返す]

鈴木：この本、ありがとうございました。

- ・ありがとうございます：ていねいです。目上の人に使います。
- ・ありがとう：友達、家族など、親しい人に使います。

例2) 鈴木さん、手伝ってくれてありがとう。

た その他の重要表現

いえいえ。

「ありがとうございます」の返事として使うことばです。ただ、「いえ。」のほうがていねいです。目上の人には「いえ」を使ったほうがいいでしょう。

例) 斉藤先生：山田君、この間あいだは手てつだ伝つたえてくれてありがとう。

山田：いえ。

わかりました。

なにかを頼たのまれて、それりょうかいを了解したときに使います。

例) 田中先生：鈴木さん、このプリントをコピーしてください。

鈴木：はい、わかりました。

ぶんか せいかつ 文化と生活

いんかん 印鑑

サインの代わりに使います。学校に書類がっこう しょるいを出すと

きや履歴書りれきしょを書くとき、家かに郵便物いえ ゆうびんぶつが届いたとき、銀行の口座ぎんこう こうざを開く

ときなどに使います。文房具屋ぶんぼうぐやで売っていて、簡単かんたんに買うことができます。「ハンコ」ということもあります。



ユニット 3 ちゅうい 注意をひく

(Attracting someone's attention)

じゅうようひょうげん
重要表現

あのう、すみません。

ちゅうい ひょうげん めうえ し はな
注意をひくときの表現です。目上の人や知らない人に話しかけると、使います。

れい の むら さいとうせんせい ほん か
例1) 野村：あのう、斉藤先生。すみません、この本をお借りしてもよろしいでしょうか。
斉藤先生：はい、どうぞ。

例2) [レストランで]

きゃく
客：あのう、すみません。お水をください。

てんいん
店員：はい、少々お待ちください。

た
その他の重要表現

わかりました。 ユニット 2

おねがいします。 ユニット 16

ぶんか せいかつ
文化と生活
ざいがくしょうめいしょ
在学証明書

しょうめい しょうがくきん しんせい
その大学にいることを証明するものです。奨学金を申請するときなどに使います。

ユニット4 自己紹介する (Introducing oneself)

重要表現

はじめまして。田村と申します。よろしくお願ひします。

「はじめまして」は、はじめて会った人に使うあいさつのことばです。

自分の名前を言うとき、「(名前)と申します。」と言ひます。「～と言ひます。」よりていねひです。電話でも使えます。

例)(電話で)もしもし、外語大の田村と申しますが、山田さんはいらっしやいますか。

自己紹介は、たいてい「はじめまして、～と申します。」とはじめ、「よろしくお願ひします。」で終わります。

その他の重要表現

がんばってください。(がんばってね。)

友達や、目下の人を励ますときに使ひます。

例1) 鈴木: 明日、テストがあるんだ。
野村: そうなんだ、がんばってね。

スポーツの応援でもよく使ひます。

例2) 日本がんばれ!

文化と生活

ゼミ・卒論

先生の指導の下に3,4年の学生が集まって、興味のある分野について発表や討論をします。「ゼミ」はゼミナールの略で、「演習」ということもあります。

4年生は各ゼミで論文を書きます。これを卒業論文といひます。「卒論」は「卒業論文」の略です。卒業論文を提出しないと卒業できない大学もあります。



就職活動

日本の大学生は、3年生の中ごろ(12月)から、卒業後の仕事を探します。「就職活動」は、まず会社に書類を送って、応募します。そのあとテストや面接を受けなければなりません。このとき、学校の授業を休むこともあります。100社ぐらい応募する人もいます。「就職活動」を短くして、「就活」と言うこともあります。

ユニット5 あやま 謝る (Saying sorry)

じゅうようひょうげん 重要表現

おく
遅れてすみません。

Vテ形 + すみません。

どうし りゆう
動詞のテ形で、あやまる理由を言います。

例) よなか でんわ
こんな夜中に電話をしてすみません。

た その他の重要表現

しつれい
失礼します。 どうぞ。

この「失礼します」は、へや 部屋に入るときのフォーマルなあいさつです。「どうぞ」と部屋の中から返事なか へんじ が聞こえたら、ドアを開けて入ります。

例) たむら 田村: にほんごか ノック 失礼します。日本語科の田村です。

さいとうせんせい
斉藤先生: どうぞ。

そうですね。↘

この「そうですね。」は、あいて 「相手の言ったことがわかった」という意味です。イントネーションを下げます。

一方、いっぽう 「そうですね。↗」とイントネーションをあげると、「じぶん おも 自分はそう思わない」という意味を表せます。

例) きのう かんたん
鈴木: 昨日のテスト、簡単でしたね。

野村: そうですね。↗ 私むずかは難しかったですと思います。

ユニット6 人にものをあげる (Offering something)

じゅうようひょうげん 重要表現

つまらないものですが、どうぞ。

めうえ した ひょうげん わた
目上の人や、親しくない人にものをあげるときに使う表現です。あげるものを渡しながら言います。
じぶん もの けんそん
自分があげる物を「いいものじゃありません」と謙遜するときの言い方です。あげるものが本当に「つ
まらな^いもの」かどうかは関係ありません。相手も、ふつうその意味がわかっています。スキットで、
たなかせんせい さいだん
田中先生が「へえ、つまらないものって、なに。」と言っているのは、冗談です。

さとう
例) 佐藤：つまらないものですが、どうぞ。
鈴木：すいません。ありがとうございます。

た その他の重要表現 えんりょ

じゃあ、遠慮なくいただきます。

人からものをもらうとき、言います。「じゃあ、遠慮なく。」だけでも使えます。「どうぞ。」と言われ
てすぐにもらうと、「遠慮がなくて」失礼になることがあります。そこで、以下のように言うことがあ
ります。

例) 佐藤：つまらないものですが、どうぞ。
鈴木：すみません。でも、いいんですか。
佐藤：どうぞ、どうぞ。
鈴木：そうですか。じゃあ、遠慮なく。ありがとうございます。

ぶんか せいかつ 文化と生活 かるいざわ 軽井沢

ながのけん ゆうめい ひしよち べっそうち こうきゆう しんかんせん
長野県にある、有名な避暑地・別荘地です。日本人には高級なイメージがあります。東京から新幹線
で1時間半ぐらいです。自然が多く、温泉もあります。また、テニスやスキーなどのスポーツもできま
す。

長野県はりんごが有名です。このユニットの「りんごワイン」も、軽井沢のお土産の1つです。

みやげ お土産

りょこう とち ゆうめい しょくば きんじょ わた
旅行に行ったら、その土地の有名な物を買ってきて、友達や先生、職場や近所の人に渡すことがあり
ます。お土産は、お酒やお菓子などが多いです。

いへ てみやげ
人の家に行くときにも、このようなものを持っていきます。これを「手土産」といいます。

ユニット7 さよならを言う (Saying goodbye)

じゅうようひょうげん 重要表現

では、失礼します。
さようなら。

「では、失礼します。」は、目上めうえの人に言う別れわかのあいさつです。目上の人より先にその場ばからはなれるときには、「お先に失礼します。」(ユニット1)とすることもあります。
一方「さようなら。」は、目上から目下に使われることが多いです。

た その他の重要表現

こんばんは。

よる
夜のあいさつです。家族かぞくや友達ともだちには言いません。朝あさのあいさつは「おはようございます」、昼ひるのあいさつは「こんにちは」です。 ユニット1

えらいですね。

めうえ めした
目上めうえが目下めしたをほめることばです。目下めしたから目上めうえの人に言うしつれいと失礼しつれいです。

例1) (子どもに) 花子はなこちゃん、お母さんかあのお手伝いてつだをして、えらいね。

例2) × 先生おそ、こんな遅くしごとまでお仕事ですか。えらいですね。

ユニット 8 きんがく 金額についてたずねる (Asking the price)

じゅうようひょうげん 重要表現

いくらでしょうか。

ねだん き
値段を聞くときの言い方です。「いくらですか。」よりもていねいです。

た その他の重要表現

いらっしゃいませ。

てんいん きゃく へんじ
店員が客に言うあいさつです。客が返事をすることはあまりありません。

ぶんが せいかつ 文化と生活

せいきょう 生協

せいかつきょうどうくみあいれんごうかい きょうかしよ ほん しょくじ こくさいがくせいしやう はっこう
生活協同組合連合会 (COOP) のことです。教科書や本、食事が安いです。また、国際学生証の発行、
りょこう うけつけ ややく だいがく しょくどう
旅行の受付や予約もできます。多くの大学には、生協のお店や食堂があります。

ぜいこ 税込み

しょうひぜい はい ねだん ぜいこ ねんげんざい
消費税が入った値段を「税込み」といいます。2006年現在、日本の消費税は5%です。

ユニット 9 経験けいけんについてたずねる

(Asking about someone's experience(s))

重要表現じゅうようひょうげん

小林先生こばやしせんせいの授業じゅぎょうを取ったことがありますか。

Vタ形 + ことがありますか。

経験を聞く表現です。答えるときは、「はい、あります。」「いいえ、ありません。」といます。

例 1) 山田：金さんは富士山を見たことがありますか。

金：はい、あります。とてもきれいでした。

例 2) 野村：鈴木さんはアメリカに行ったことがありますか。

鈴木：いいえ、ありません。いつか行きたいです。

「去年きょねん」、「先週せんしゅう」、「昨日きのう」など、時の表現と一緒に使うことはできません。

例 3) ×先週、アメリカに行ったことがあります。(先週、アメリカに行きました。)

その他の重要表現た

大丈夫だいじょうぶ。

「大丈夫」は、「問題もんだいがない」「心配しんぱいしなくてもいい」という意味です。

例 1) 鈴木：顔色かおいろが悪いみたいだけど、大丈夫。

斉藤：ちょっと頭あたまが痛くて。でも少し休めば大丈夫。

例 2) 野村：何か手伝てつだいましょうか。

田中先生：ありがとう、大丈夫です。

文化と生活ぶんか

人の呼び方：先輩せんぱい

自分よりも前に学校や職場に入った人を「先輩」、自分よりもあとに入った人のことを「後輩」といいます。先輩は勉強や仕事について、アドバイスをしたり助けたりしてくれます。先輩はたいてい年上ですが、後輩のほうが先輩よりも年上ということもあります。呼びかけるとき、「先輩」と呼んだり、名前に「先輩」をつけて「渡辺先輩」と呼んだりします。先輩は目上なので、後輩は先輩に敬語を使って話します。後輩を呼ぶときには、「後輩」ということはありません。

授業登録じゅぎょうとうろく

授業登録

学期の初めに、受ける授業の登録をします。1回目の授業を受けたり、先輩から情報じょうほうをもらったりして、どの授業を受けるか決めます。そして、書類しょるいやコンピューターで登録をします。登録しないと、単位たんいも成績せいせきも、もらえません。

ユニット 10 よてい の 予定を述べる

(Saying you intend to do something)

じゅうようひょうげん

重要表現

ともだち

りょこう

おも

友達とヨーロッパを旅行しようと思って(い)ます。

いしけい

意志形+と 思っています。

じぶん よてい

自分の予定を言う言い方です。

例 1) 来年留学しようと思っています。

例 2) 日本語のアクセントについて卒論を書こうと思っています。(ユニット 4)

そつろん

じぶんいがい

自分以外の予定は言えません。

例 3) × 田中さんは夏休みに旅行しようと思っています。

ぶんか せいかつ

文化と生活

なつやす

夏休み

大学の夏休みは、2 ヶ月ぐらいです。7~9 月の間にあります。学生は、旅行をしたり、アルバイトを
したりします。部活やサークル活動の合宿に行く人もいます。また、集中講義(数日間に集中し
て行う授業)を受ける人もいます。夏休みには宿題があることが多いです。

バイト

「アルバイト」を短く言う言い方です。アルバイトを
する大学生はたくさんいて、家庭教師や塾の講師、飲食店
での仕事が人気です。アルバイトは、アルバイト情報誌や
大学の掲示板、お店の張り紙などを見て探します。



けいじばん
大学の掲示板

ユニット 11 ^{ていど} 程度についてたずねる

(Asking about the degree of something(price, etc.))

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

お金はどのくらいかかりましたか。

^{ていど} だいたい(程度) (degree)についてたずねるとき、「どのくらい/どれくらい」を使います。
^{すうりょう} 数量 (quantity) 、^{かいすう} 回数 (frequency) 、^{じかん} 時間(time) 、^{きんがく} 金額(price, cost)などについて、聞くことができます。

例 1) ^{すうりょう} 数量 (quantity)

鈴木：明日のコンパに、学生はどのくらい/どれくらい来ますか。

野村：10人くらい来ると思うよ。

例 2) ^{かいすう} 回数 (frequency)

野村：ダンスサークルは、一週間にどのくらい/どれくらい^{かつどう}活動するの。

鈴木：3回くらいです。

例 3) 時間(time)

田村：ここから新宿までどのくらい/どれくらい^{しんじゆく}かかる。

山田：30分くらいかかると思います。

例 4) ^{きんがく} 金額 (price, cost)

田村：この前の旅行で、どのくらい/どれくらい^{りょこう}お金を使いましたか。

渡辺：20万円くらい使ってしまいました。

^たその他の重要表現

そういえば、先輩は去年、タイへ行かれましたよね。

^{わだい} その場の話題 (topic)から、何かを思い出したり、気がついたりしたときに使います。

例) 野村：鈴木さん、何か食べに行かない。

鈴木：いいですよ。そういえば、駅の近くに新しいレストランができましたね。

野村：あ、そうだね。じゃ、あそこにしよう。

^{ぶんか} ^{せいかつ} 文化と生活

^{せんばい}
先輩 → ユニット 9

ユニット 12 時間についてたずねる (Asking about time)

じゅうようひょうげん

重要表現

なんじ あ

何時から開いていますか。

じしゅうしつ

自習室は何時まで使えますか。

時間について聞くときは、「何時」を使います。

例) 田中先生：今、何時ですか。

田村：2時45分です。

田中先生：そうですか。講演(lecture)は何時から何時までですか。

田村：3時から4時までです。

田中先生：じゃ、そろそろ行きましょう。

その他の重要表現

すみません → ユニット3

ぶんか せいかつ

文化と生活

じしゅうしつ

自習室

自習室は、一人で勉強する人たちが使う部屋です。図書館などの中にあります。



ユニット 13 ^{すうじ} 数字についてたずねる (Asking about figures)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{いちど} ^{なんさつ} ^か
本は一度に何冊まで借りられますか。

^{かず} 数について聞くと、^{なん} ^{じよすうし} ^こ 何 + (助数詞：～個、～本、～人、～回、など) を使います。

例 1) 山田：^{なんまい} 斎藤先生のレポート、何枚書いた。
鈴木：5枚。

例 2) 田村：^{なんにん} 昨日の飲み会 (ユニット 24) 何人来ましたか。
渡辺先輩：10人ぐらいかな。

^た その他の重要表現

^{うかが}
ちょっと伺いたいのですが。

「ちょっと」は「^{いみ}少し」という意味です。

例 1) 野村：^{げんき} 元気がないね。どうしたの。
鈴木：きのう、^ね ちょっとしか寝なかったんです。

例 2) 佐藤：山田君、まだ行かないの。
山田：ちょっと待って。今行くよ。

人に^よ呼びかけるときにも使えます。

例 3) 客：^{きやく} ちょっと、すみません。
店員：^{てんいん} はい。

^{さそ} ^{ことわ}
誘いなどを断るときにも使えます。

例 4) 野村：土曜日、^{えいが} いっしょに映画を見に行かない。
鈴木：すみません、土曜日はちょっと.....。(= 行けません。)

ユニット 14 ^{しゅだん} 手段についてたずねる

(Asking about the way to do something)

じゅうようひょうげん

重要表現

きまつ

おく

期末レポートはメールでお送りしてもいいですか。

しゅだん

どうぐ

手段 (means) や道具 (tool) を言う言い方です。

例 1) 田村 ^{せんばい} : 先輩、いつも電車 ^{でんしゃ} で学校へ来るんですか。

渡辺先輩 : いや、近いから自転車 ^{じてんしゃ} で来るよ。

例 2) わからない言葉 ^{ことば} は辞書 ^{じしょ} で調べてください。

その他の重要表現

やっぱり = やはり

「やっぱり (やはり)」は、「思ったとおりに」 ^{いみ} という意味です。

「やっぱり」は「やはり」の話しことばです。

例 1) 田村 : 渡辺さんは中国語 ^{ちゅうごくご} が上手 ^{りゅうがく} ですね。留学 ^{りゅうがく} していたんですか。

渡辺 : ええ。

田村 : やっぱり。

まえ

かんが

もど

前の考えに戻るときにも使います。

例 2) (レストランでメニューを見ながら)

野村 : 鈴木さん、何にする。

鈴木 : そうですね、スパゲッティにしようかな。でも、カレーもおいしそう。

野村 : でも、カレーはちょっとカロリー (calorie) が高いね。

鈴木 : じゃ、やっぱりスパゲッティにします。

ユニット 15 ^{のうりょく} 能力についてたずねる

(Asking about someone's ability to do something)

じゅうようひょうげん

重要表現

えいご

英語は話せますか。

うんてん

車が運転できます。

のうりょく

かのうけい

「能力」について言うときは、可能形や、「N+できます」を使います。

例) 田村さんはピアノがひけます。フルートもできます。

その他の重要表現

だいじょうぶ

大丈夫 → ユニット 9

ぶんか せいかつ

文化と生活

がくぶ

学部

よねんせい

がくぶせい

そつぎょう

日本の大学は4年制です。大学生のことを学部生と言います。大学を卒業してからも大学で勉強をつづける場合は、大学院へ行きます。大学院の学生を院生と言います。

くうこう

日本の空港

日本にはたくさんの空港があります。いちばん大きい国際空港は、新東京国際空港（成田空港）です。千葉県成田市にあります。国内線は、東京国際空港（羽田空港）が中心です。東京都大田区にあります。そのほか、関西空港や中部国際空港など、地方にも100ぐらいの空港があります。



成田空港

うんてん

車の運転

さい

めんぎょ

じどうしゃぎょうしゅうじょ

日本では18歳から車の免許 (licence) がとれます。車の免許をとるときは、自動車教習所 (driving school) に通って試験をうけます。教習所の費用は高く、20万円から30万円ぐらいかかります。

日本は左側通行 (left-hand traffic) です。

ユニット 16 ばしよ 場所についてたずねる

(Asking about the location of a place)

じゅうようひょうげん

重要表現

かいけいか

会計課はどこでしょうか。

3階へはどう行けばいいですか。

ばしよ

場所を聞くときは、「どこ」を使います。

きやく
例1) 客：すみません、トイレはどこですか。

てんいん
店員：ドアのとなりです。

みち

道や行き方を聞くときは、「どう行けばいいですか」と言います。

とうきょうえき
例2) 山田：すみません、東京駅へはどう行けばいいですか。

つうこうにん
通行人：まっすぐ行って、右です。

山田：ありがとうございます。

た

その他の重要表現

ねが

会計課でお願いします。

たの

人にものを頼むときに使います。

例1) 斉藤先生：渡辺さん、後でこのプリントのコピーをお願いします。

渡辺：わかりました。

ちゅうもん

店などで注文するときにも使います。

例2) 佐藤：すみません、これ、お願いします。(pointing at the menu)

店員：ハンバーグセットですね。かしこまりました。

ぶんが せいかつ

文化と生活

じゅぎょうりょう

授業料

日本の大学は授業料はらを払います。大学や学部がくぶによって授業料は違いますが、1年間で50万円から100万円いgakぐらいです。医学いgak(medical)や芸術げいじゆつ(art)の大学はもっと高いです。

ユニット 17 とくちょう 特徴についてたずねる

(Asking about the characteristics of something)

じゅうようひょうげん

重要表現

おさわせんせい

こくさいほう

小沢先生の「国際法」はどうですか。

あいて いけん

相手の意見や考えを聞くときは、「どうですか」を使います。

例) 田村 ひ : 引っこしたと聞きましたが、こんどのアパートはどうですか。

渡辺 えき : きれいで、駅から近くて、気に入っているよ。

その他の重要表現

出席が厳しくて、宿題が多くて、それに成績は辛くて。

「成績が辛い」

「辛い」は、あじ 味についてのことばですが、せいせき ひょうか 成績や評価 (evaluation) について「辛い」というと、「きびしい」という意味になります。

はんたい 反対にきびしくないことは (せいせき ひょうか 成績 / 評価が) 「あま 甘い」といいます。

ユニット 18 ^{いけん}の **意見を述べる** (Giving your opinion)

じゅうようひょうげん **重要表現**

なかなかよく書けていると思いました。

・・・と思います。

いけん
自分の意見を言う言い方です。

例) マリカ：日本の夏はインドネシアより暑いと思う。

山田：えっ、そうなの。 気温はインドネシアのほうが高いよね。

その他の重要表現

そうですね。

かんが
何かを考 えているときに言います。「そうですねえ」と「ね」を長く言います。

例) 佐藤：キムさんは日本の食べ物の中で何が好きですか。

キム：そうですねえ。何でも好きです。すしも天ぷらもよく食べます。

ユニット 19 ^の好きなものについて述べる (Expressing likes)

じゅうようひょうげん 重要表現

「赤ひげ」とか「夢」が大好きです。

N が好きです。
好きなものについて言うときに使います。

例) 田中先生：山田君はどんなスポーツが好きですか。
山田：テニスが好きです。テニスサークルに入っています。

その他の重要表現

へえ (↗)

おどろいたときの言葉です。

例) 山田：田中先生は5ヶ国語話すことができるそうですよ。

鈴木：へえ、すごいですね。

5ヶ国語：5つの言語

ぶんか せいかつ 文化と生活

くろさわ あきら
黒澤 明

くろさわあきら えいがかんとく ねんだい ちゅうしん
黒澤 明 は日本の映画監督です。1950年代から 80 年代を中心にたくさんの作品を作りました。たと
えは、『羅生門』『赤ひげ』『七人の侍』などが有名です。黒澤明は、これらの作品で日本の美や精神
(spirit) を世界に紹介しました。そして、アカデミー賞などたくさんの賞をもらいました。

ユニット 20 ^{こうどう}好きな行動^のについて述べる

(Saying what you like doing)

じゅうようひょうげん

重要表現

ええ、食べるのが好きなので。

^{じしょけい}
V辞書形

+ [こと/の]が好きです。

好きなことについて言うときに使います。

例) 渡辺: 田村さんはよく^{ふじさん}富士山へ行きますね。

田村: ええ、山の^{しゃしん}写真^とを撮るのが好きなんです。

ぶんか ^{せいかつ}
文化と生活

がくしよく

学食

大学の中にある^{しょくどう}食堂^{がくせいしょくどう}で、「学生食堂」のことです。学食は、外のレストランより安いです。たとえば、カレー、ラーメン、スパゲッティなどは 300 円ぐらいです。ユニット 29 の天ぷらうどん・きつねうどん・たぬきうどんも学食によくあります。



グルメ

グルメは、フランス語の^ごgourmet からきています。^{りょうり}料理やおいしいものをよく知っている人のことです。スキットでは、鈴木さんはスペイン料理のパエーリア (paella) が^{とくい}得意だと言っています。家でパエーリアを作る日本人は少ないので、渡辺先輩は「料理をよく知っている人」という意味で「グルメ」と言っています。

ユニット 21 じゅんじょの **順序**について述べる (Stating a procedure)

じゅうようひょうげん **重要表現**

まず、このボタンを押してください。

次に、倍率を選んで。

最後にこのボタンで用紙を選んで、スタートボタンを押します。

1番はじめにすることには「まず」、その後には「次に」、最後にすることは「最後に」といって、順序を表します。

例1) 先生：**まず**、1人で考えてください。**次に**、4人グループで話してください。**最後に**クラスで話しましょう。

その他、「まず」と同じ意味で「最初に」と言うこともできます。「次に」と同じ意味で「それから」と言うこともできます。

例2) 通行人：すみません、新宿へはどう行ったらいいでしょうか。

鈴木：**最初に**バスに乗って駅まで行きます。**それから**、電車に乗り換えてください。

た **その他の重要表現**

すみません、拡大コピーをしたいのですが。 ユニット 2

ところで、コピーカードは持っていますか。

話題を変える時には「ところで」と言います。

例1) 明日からの旅行がとてもの楽しみです。**ところで**、明日は何時にあつまるか知っていますか。

例2) 先生：毎日暑いですね。**ところで**、みなさん宿題はしましたか。

ぶんか せいかつ **文化と生活** **コピー**

大学では、学生が自由にコピー機を使えます。コピーするためには、お金かプリペイドカードが必要です。スキットでは、先生が学生にコピーを頼んでいるので、先生のコピーカードを使っています。コピーは、学校以外に、コンビニエンスストアにもあります。店員に頼まなくても、お金を入れて自分で使うことができます。

ユニット 22 ^{じょうきょう} 状況についてたずねる

(Asking how someone is)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{さいきん} 最近 ^{るんぶん} 学校でお会いしませんが、どうかしましたか。
論文のほうはどうですか。

何かふつうとちがうことがあって、^{しんぱい}心配してきくときに「どうかしましたか」と言います。

例 1) 学生：先生、すみません。

先生：どうかしましたか。

学生：今日の^{きょう}授業^{じゅぎょう}でわからないところを、うかがいたいんですが。

例 2) 鈴木：今日は^{きょう}顔色^{かおいろ}が良くないですね。どうかしましたか。

友だちや^{した}親しい人には、「どうかした」と言います。

例 3) 野村：昨日は授業に来なかったけど、どうかした。

鈴木：かぜをひいて^{びょういん}病院へいったんです。

^{じょうきょう}状況を聞く時「～はどうですか」と言います。「～のほうはどうですか」も同じ^{いみ}意味です。

例 4) 先生：新しい^{せいかつ}生活はどうですか。

学生：はい。とても^{いそが}忙しいです。

例 5) 山田：就^{しゅう}職^{しよく}活動^{かつどう}はどうですか。

野村：あ、きのう、^き決まりました。

^た その他の重要表現

もしもし。

^{でんわ}電話で相手^{あいて}によびかける言いかたです。電話をかけた人、^う受けた人どちらもいいます。電話を^う受ける時には「はい」とも言います。

例 1) (電話のベル) ^{たかはし}高橋 (電話を受けた人)：はい。

山田 (電話をかけた人)：もしもし、山田ですが、^{たかはし}高橋さんのおたくですか。

会話の途^{とちゅう}中^{こえ}であいての^{こえ}声がよく聞こえない時に、あいてによびかける時にもいいます。

例 2) 山田：もしもし、よく聞こえないんですけど。

^{だいじ} どうかお大事に。

^{びょうき}病気の人や^{からだ}けがをしている人などに言うことばで、「^{たいせつ}体を大切にしてください」という意味です。「どうか^{だいじ}お大事に」はとてもいねいです。「お大事に」だけでも言います。

例) ^{せんばい}先輩：ちょっとかぜをひいてしまって。

^{こうはい}後輩：そうなんですか。お大事に。

先輩：ありがとう。

ユニット 23 ^{じょうけん} 条件をつける (Setting conditions)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{あめ} ^ふ ^{たいかい} ^{ちゅうし}
もし、雨が降ったら、大会は中止ですか。

^こ ^{さめてい} ^ど ^{ちゅうし} ^{おも}
小雨程度なら、中止にはならないと思います。

^{おおあめ} ^{ばあい} ^{じゅぎょう}
大雨の場合は、授業がありますか。

Vタ形ら

^{かてい} ^{ひょうげん} ^{じょうけん} ^{まえ}
仮定の表現ですが、このスキットのように条件をいうこともできます。前に「もし」をつけることもできます。

例1) 子ども：お母さん、これ買って。

^{はは}
母：よくべんきょうしたら、買ってあげる。

例2) ^{こうこうせい} 高校生：もし、しょうがくきんがもらえたら、^{りゅうがく} アメリカに留学するつもりだ。

^{じょうけん} 条件を言うときに、「～なら」「～場合(Nの場合)」ということもあります。

例3) ^の 野村：飲みに行かない。

鈴木：日曜日ならだいじょうぶです。

例4) ^{さんせい} 学生：山田さんが賛成なら、みんなも賛成するでしょう。

例5) ^{きょうこう} 先生：休講の場合、メールでお知らせします。

例6) ^{うけつけ} 受付：5名以上の場合は、1週間前に^{よやく} 予約をしてください。

^た その他の重要表現

なるほど。

^{なっとく} ^{めうえ}
何かに納得した時に言います。目上の人にはあまり言いません。

例) ^{ささき} 佐々木：さいきん、田中さんは、どうして早く帰るんでしょうか。

^{よしだ}
吉田：子どもが生まれたんですよ。

佐々木：なるほど。

ユニット 24 ^{くら} 比べる (Comparing)

じゅうようひょうげん 重要表現

きちじょう じ しんじゆく
吉祥寺より新宿のほうが安い店が多いです。

しんじゆく きちじょう じ いけぶくろ
新宿と吉祥寺と、池袋の中で、どこが一番いいでしょうか。

しんじゆく きちじょう じ
新宿と吉祥寺と、どちらがいいでしょうか。

ひかく ひょうげん
比較の表現です。

すずき
例1) 鈴木：大学まで自転車でいこうと思います。

たかはし
高橋：自転車より電車のほうが速いですよ。

「～(の中)でAが一番～」は、3つ以上のものをくらべるときに、つかいます。

いしばん
例2) すいかとりんごとみかんの中で、すいかが一番おおきいです。

とうきょう おおさか きょうと
例3) 石川：東京と大阪と京都では、どこが一番人口が多いですか。

やまもと
山本：東京が一番多いです。

にほんしゆ
例4) 鈴木：ビールと日本酒とワインの中で、どれが一番好きですか。

のむら
野村：ビールが一番好きです。

えら
2つのものからひとつを選ぶ時には「どちら」をつかいます。「どっち」ということもあります。

たむら
例6) 田村：コーヒーを飲みませんか。

すずき
鈴木：ええ。

たむら
田村：ホットコーヒーとアイスコーヒー、どちらがいいですか。

すずき
鈴木：そうですねえ。ホットコーヒーがいいです。

例7) 野村：海と山、どっちが好き。

たむら
田村：海のほうが好き。

ぶんか せいかつ
文化と生活
の かい
飲み会

「飲み会」は友だちが集まってお酒を飲むことです。
先生が参加することもあります。

歓迎会(welcome party)、送別会(farewell party)

のほか、テストやイベントなど、大変なことが
終わった後に、みんなでお酒を飲んで楽しみます。
飲み会は、お店ですることが多いです。

日本の法律では、20歳まで、お酒を飲んでは
いけません。



かんぱい
<乾杯をしています。>

しんじゆく きちじょう じ いけぶくる
新宿・吉祥寺・池袋

新宿、吉祥寺、池袋は東京の町の名前です。

新宿も池袋もにぎやかで大きい町です。高層ビルや有名なデパート、いろいろなお店などがあります。



しんじゆくにしゆくち こうそう
新宿西口の高層ビル



しんじゆくかぶ きちょう
新宿歌舞伎町

ユニット 25 ^{ていあん} 提案する (Suggesting)

^{じゅうようひょうげん}
重要表現

外国で教えるというのはどうですか。

Nはどうですか / ^{じしょけい} V辞書形はどうですか。

提案するときに言います。

例 1) 山田：おなかがすきましたね。何か食べませんか。

野村：そうですね。ラーメンはどうですか。

例 2) 鈴木：^{すずき りょうり}料理が上手になりたいんですが。

高橋：そうですね。料理クラブに入るのはどうでしょう。

^{ぶんか せいかつ}
文化と生活

^{しゅうしょくかつどう}
就職活動

ユニット 4

ユニット 26 ^{りゆう}の理由を述べる (Giving reasons)

^{じゅうようひょうげん}重要表現

^{しゅうしょく}就職の^{さいしゅうめんせつ}最終面接があるんです。

会社が遠くにあるので、^{むり}無理だと思います。

「～ので」は、^{りゆう}理由を言うときに使います。

例1) 学生：^{きょうかしょ}教科書を忘れたので、友だちにかりました。

例2) 学生：今日は暑いので、海へ行きましょう。

例3) 学生：明日テストなので、今日はたくさん勉強します。

例4) 学生：^{さくら}桜がきれいなので、^{しゃしん}写真を撮りました。

「(じつは、)～んです」

^{りゆう}理由をいう言い方です。「じつは」は^{じゅうだい}重大な理由の時に使うことが多いです。

例5) 先生：田中さん昨日はどうして学校に来なかったんですか。

学生：すみません。じつは、^{かいしゃ}会社の^{めんせつ}面接があったんです。

^{ぶんか}文化と^{せいかつ}生活

^{しゅうしょくかつどう}就職活動

ユニット 4

ユニット 27 ^{いらい} 依頼する (Requesting)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{すいせんしよ} 先生に推薦書を書いていただきたいのですが、よろしいでしょうか。
^{ねが} 来週の金曜日までにお願いできないでしょうか。

Vテ形 いただきたいのですが、よろしいでしょうか。

人に何かを頼むときに言います。とても丁寧な表現で、目上の人に使います。

例 1) 金：すみません。レポートの日本語をみていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

斉藤先生：はい、いいですよ。

例 2) 野村 ^{だいがくいん にゅうし おし}：大学院の入試について教えていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

渡辺先輩：うん。いいよ。

「^{ねが}お願いできないでしょうか」という言い方もあります。

例 3) (チケット売り場で) 客 ^{うば きゃく}：このチケットのはらいもどし、お願いできないでしょうか。

友だちに頼むときは、「～てくれない」「～てもらえない」といいます。

例 4) 鈴木 ^{すずき}：ちょっと、エアコン消してもらえない。

山田：うん。

^た その他の重要表現

^{いそが} **お忙しいところを** ^{もう わけ} **申し訳ありません**。

人にものを頼む時に、よくいいます。とてもいねいな言いかたです。

例 1) 学生：先生、推薦状をお願いしたいんですが。

先生：はい、いいですよ。

学生：お忙しいところをもうしわけありません。

先生：いいえ。

ユニット 28 ^{れい} 例をあげる (Giving examples)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

いろいろな国の音楽を演奏したり、お芝居やダンスをやったり、料理店を出したりします。

タイや韓国やイタリアやいろいろな国の食べ物があります。

√タ形り、√タ形りする。

^{れい} 例をいう言い方です。

例 1) 鈴木：夏休みはどうだった。

山田：うん、家族とドライブに行ったり、バーベキューをししたりして、とてもたのしかったよ。

^{めいし} 例が名詞のときは「NやNやN(など)」といいます。

例 2) 田中：どんな日本りょうりが好きですか。

ヤン：お寿司や、天ぷらが好きです。

^{ぶんか} ^{せいかつ} 文化と生活

^{ぎょうじ} ^{がくえんさい} 大学行事：学園祭

ほとんどの大学では1年に1度、学園祭(大学祭ということもあります)が開かれます。大学の学園祭は学生たちが運営し、食べ物やゲームのお店をやったり、劇や音楽を発表したりします。大学の学生以外にも、いろいろな人が来ます。その大学に入りたいと思っている高校生も来ます。

ユニット 29 ^{だきょう}妥協する (Reacting compromise)

^{じゅうようひょうげん}重要表現

きつねうどんです。

^{だきょう}妥協 (compromise) のいい方です。「N です」を使います。

例 1) 受付: ^{うけつけ}ここには ^{ねが}はんこをお願いします。

客: すみません、今、^{ねが}はんこがないんですが。

受付: じゃ、サインです。

例 2) 学生: すみません。この ^{じむいん}しよるい、いつまででしょうか。

事務員: 今日までです。

学生: すみません。きょうは ^{じむいん}もっていないんですが。

事務員: じゃ、明日です。

^たその他の重要表現

天ぷらうどん、^{ねが}お願いします。

レストランなどで ^{ちゅうもん}注文するとき、「~ (を) お願いします」と言います。

例) 客: すみません、カレーライス、^{ねが}お願いします。

店員: ^{てんいん}カレーライスですね。かしこまりました。

^{ぶんか}文化と ^{せいかつ}生活

^{てん}天ぷらうどん・^{たぬき}たぬきうどん・^{きつね}きつねうどん

^{てん}天ぷらうどん、^{たぬき}たぬきうどん、^{きつね}きつねうどんは、^{しゅるい}うどんの種類です。

^{てん}天ぷらうどんは、うどんの上に ^{てん}天ぷらが ^の載っています。^{てん}天ぷらとは、^{こむぎこ}魚やえび、^あ野菜などに、^あ水、^{こむぎこ}小麦粉、^{たまご}卵を ^ま混ぜたものをつけて、^{あぶら}油で ^あ揚げたものです。

^{たぬき}たぬきうどんは、うどんの上に ^{あげだま}揚げだまが ^の載っています。^{あげだま}揚げだまとは、^{てん}天ぷらを ^あ揚げた時にできる「かす」です。

^{あげだま}揚げだまが ^あたぬきのお腹に、^のにているので、^{あげだま}揚げだまを ^の載せたうどんは、^{たぬき}たぬきうどんと呼ばれています。

^{きつね}きつねうどんは、うどんの上に ^{あぶら}油揚げが ^の載っています。^{あぶら}油揚げは ^あとうふを ^あ薄く切って ^あ油で ^あ揚げたものです。「^{あぶら}きつねは ^あ油揚げが好きだ」と ^{むかし}昔の日本人は ^あ思っていたので、^{あぶら}油揚げを ^の載せたうどんを「^あきつねうどん」と呼ぶようになりました。

これは東京の場合ですが、ほかの地域では、名前がちがうこともあります。

天ぷらうどん



たぬきうどん



きつねうどん



ユニット 30 ^{きよか} 許可を求める (Asking for permission)

^{じゅうようひょうげん} **重要表現**

^{つぎ} ^{こうどく} ^{じゅぎょう} ^か
次の購読の授業でお借りしてもいいですか。

Vテ形もいいですか

^{きよか} ^{もと}
許可を求めるていねいな言い方です。

例 1) 鈴木：すみません、まどをあけてもいいですか。

野村：ええ、どうぞ。

例 2) 鈴木：すみません、ペンをかりてもいいですか。

田村：どうぞ。

友だちには「～てもいい」とききます。

例 3) 鈴木：ここにかばんを置いてもいい。

山田：うん、いいよ。

ユニット 31 しなければならぬと言う

(Saying someone is obliged to do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

そのシンポジウムは ^{かなら}必ず出なければいけませんか。

レポートは来週中に提出しなければなりませんか。

√ ナイ形(な) ければいけません。 / ければなりません。

ルールや義務を言うときの言い方です。「ないといけません」も同じ意味です。

話し言葉では、「なきゃいけません / なきゃなりません」ということもあります。

例 1) (旅館で) 観光客 (tourist) : ここでは、くつを脱がなきゃいけませんか。

受付 : はい、脱いでください。 / いえ、脱がなくてもいいです。

例 2) 学生 : レポートは、明日出さなければなりませんか。

先生 : はい。明日出してください。 / いえ、あさってまでです。

その他の重要表現

よろしくおねがいします。

人に何かを頼んだり、指示したりするときにいっしょに言う言葉です。

目上の人には、「よろしくお願いいたします」と、ていねいに言います。

例 1) 学生 : 先生、奨学金のための、すいせん状を書いていただきたいのですが・・・。

先生 : はい、わかりました。

学生 : すみませんが、よろしくお願いいたします。

目上の人がある言ひこともあります。

例 2) 先生 : Aさん、来週(らいしゅう)のゼミで発表(はつひょう)してください。

学生 : はい。

先生 : よろしくおねがいします。

ユニット 32 禁止する

(Saying someone must not do something)

重要表現

そこに空き缶を捨ててはいけませんよ。

ⅴテ形はいけません。

つよい禁止の意味です。直接人に言う場合は、警察や、管理人など、権威 (authority) がある人が言います。(関連表現「～ないでください」ユニット 34)

例 1) 大学の警備員：ここに自転車を止めてはいけません。
学生：はい、すみません。

話し言葉では、次のように音が変わります。

例 2) 「捨ててはいけません」 「捨てちゃいけません」
「遊んではいけません」 「遊んじゃいけません」

その他の重要表現

ちょっと ユニット 13

申し訳ありません

謝るときのことばで、とてもいねいな言い方です。他にも、次のような言い方があります。

ごめん(ね)：友達など親しい人、目下の人に言う。

すみません：あまり親しくない人に言う。

申し訳ありません：ていねいでフォーマルな言い方。目上の人に言う。

申し訳ございません：「申し訳ありません」の、よりていねいな言い方。

文化と生活

ごみの捨て方

日本では、ごみは、「何でできているか」によって分けて捨てます。たとえば、ビン、カン、ペットボトル、紙などです。どんなものを、どう分けて、どこに捨てるかなど、ルールは市町村によって違います。このほかに、マンションや、アパートなどでは、ごみをいつ出すか、どの箱にどんなごみを捨てるかなど、ルールがあります。このようなルールを守らないと、住人どうしで問題になることもあります。日本では、ごみの捨て方のルールを守ることはとても大切です。



<捨てるものによってゴミ箱が違います>

ユニット 33 指示する

(Telling someone how to do something)

じゅうようひょうげん
重要表現

と
そこに止めてください。

Vテ形ください。

指示や、ルールを言うときの言い方です。

例 1) 先生：レポートは明日までに出してください。

学生：はい。

例 2) 美術館の係員：ここは禁煙です。タバコは外ですってください。

来場者：はい、わかりました。すみません。

！先生など目上の人に言うと失礼です。

例 3) ×学生：先生、推薦状を明日までに書いてください。

このような時は、依頼の表現（ユニット 27）を使いましょう。

た
その他の重要表現

わかりました ユニット 2

ちょっと ユニット 13

すみません ユニット 3

ユニット 34 しな^しいでくれ^しと言う^し (Telling someone not to do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

かおじゃしん^の
顔写真はちょっと載せ^しないで^しいただけ^しないで^ししょうか。

Vナイ形^しでいただけ^しないで^ししょうか。

人に「する」ことを指示^しするときは「～てください」(ユニット 33)といいますが、「しない」ことを指示^しするときは、「～ないでください」といいます。

例 1) 先生^{じゅぎょうちゆう}: 授業中は、ガムを食べないでください。
学生: はい。すみません。

「～ないでいただけ^しないで^ししょうか」は、「ないでください」のとて^しもて^しい^しない^しな^し言い方^しです。

ただし、日本語では、知らない^{めうえ}人や、目上^しの人に指示^しをすることは、ほとんどありません。

た その他の重要表現

ちょっと ユニット 13

すみませんが、顔写真はちょっと載せ^しないで^しいただけ^しないで^ししょうか。

人に何かを頼む^なときは、はじめに「すみませんが～」という^たと、てい^{ひょうげん}ない^{ひょうげん}な表現^{ひょうげん}になります。

例) 山田: 先生、すみませんが、この論文^{ろんぶん}、かしていただけ^しませんか。
先生: はい。どうぞ。

わかりました ユニット 2

ぶんか せいかつ 文化と生活

ほ さ
補佐

先生の^{せんせい}手伝^{てつだ}いをする人^{ひと}です。アシスタントとい^{こと}うこともあります。授業^{じゅぎょう}の補佐^{ほ さ}はTA (Teaching Assistant)とい^{こと}います。例^{たと}えば、その先生^{せんせい}の授業^{じゅぎょう}で必要^{ひつよう}な道具^{どうぐ}やプリントを準備^{じゅんび}したり、小テスト^{しょう}のチェック^{しよく}をしたり、学生^{がくせい}の相談^{そうだん}にの^たったりします。TAとして活^{かつやく}躍^{やく}している大学院生^{だいがくいんせい}は多く、留^{りゅうがくせい}学生^{がくせい}もいます。

ゼミ ユニット 4

ユニット 35 しなくてもよいという (Saying someone need not do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

で
出なくてもいいですよ。

Vテ形 / Vナイ形(な)くてもいい。

許可するときの言い方です。友達同士や、目上の人、目下の人に許可を与えるときに使います。

例1) 学生：先生、テキストの漢字は全部覚えなければなりませんか。

先生：いいえ、全部覚えなくてもいいですよ。

例2) 学生：レポートは日本語で書くんでしょうか。

先生：英語で書いてもいいですよ。

例3) 山田：名簿を作るんだけど、ここに名前と電話番号を書いてくれる。

鈴木：うん。住所は。

山田：住所は書かなくてもいいよ。

！目下の人が目上の人にいうと、とても失礼です。

例4) 先生：山川さんも、推薦状が必要ですか。

×山川：いえ、わたしの推薦状は書かなくてもいいですよ。

山川：いえ、大丈夫です。

その他の重要表現

がんばってね ユニット 4

ぶんか せいかつ 文化と生活

しけん 試験

授業によって違いますが、日本の大学では、普通、前期(4月 - 7月)と後期(10月 - 2月)の2回試験があります。試験期間は、たいてい学期の最後の週です。このユニットの山田くんのように、一日に試験がいくつもあることもあります。試験がない授業もありますが、その場合は、レポートを書いて提出しなければなりません。

ユニット 36 しょうたい 招待する (Inviting someone)

じゅうようひょうげん 重要表現

せんぱい み
よかったら先輩もぜひ見にいっしゃいませんか。

(よかったら) ~ませんか。

い み
ふたつの意味があります。

いっしょに何かを「しましろう」と誘うとき

例 1) 田村: よかったら、このクッキー、食べませんか。

すずき た
鈴木: (食べるとき) どうもありがとう。いただきます。

ことわ
(断るとき) どうもありがとう。でも、だいじょうぶです。

すす
人に何かを勧めるとき

例 2) 先生: 10月に三鷹でスピーチコンテストがあります。出ませんか。

すこ かんが
学生: 少し、考えます

もし、目上の人に誘われたら次のように言います。

例 3) 先生: よかったら、週末のパーティーに来ませんか。

い
学生: (行くとき) はい。ありがとうございます。ぜひ。

ことわ
(断るとき) ありがとうございます。残念なんです、
その日はちょっと.....。

した あいて ばあい
親しい相手の場合は、「~ない()」という形をつかいます。

例 4) 石川: 学園祭にこない。

い
山田: (行くとき) うん、行く。

ことわ
(断るとき) うーん.....。その日はちょっと.....。

た その他の重要表現

わかった(わかりました) ユニット 2

ぶんか せいかつ 文化と生活

せんぱい
先輩 ユニット 9

がくえんさい
学園祭 ユニット 28

ユニット 37 助言する (Advising someone)

重要表現

早く病院へ行ったほうがいいですよ。
無理は絶対しないほうがいいです。

Vタ形ほうがいい/Vナイ形ほうがいい。

ある事を「する」と「しない」と、どちらがいいかをくらべる文です。
人にアドバイスするときは、「それをすると(しないと)よくないですよ」という意味があります。

例1)「かさをもっていったほうがいいですよ。夕方雨がふりますから。」
(もっていかないと、ぬれてしまって大変です)

例2)「そんなにお酒を飲まないほうがいいですよ。」
(たくさん飲むと体に悪いです)

()内のような意味がないアドバイスのときは「~といいです」を使います。

例3)「おなががすいたら、学食でサンドイッチをかうといいですよ。」
「ダイエットには、ヨガをするといいですよ。」

文化と生活

合宿

長い休みのときに、ゼミや、部活、サークルの仲間と一しょに、数日間生活し、勉強したり、スポーツなどの練習をしたりすることを合宿といいます。普段、時間がなくてできない練習や勉強を、集中してやります。夜はみんなで食事をしたり、お酒を飲んだりして楽しみます。このユニットでは、4年生がスキーの合宿に行ったと言っているの、部活やサークルの合宿のようです。



「ゼミ」(ユニット4)の合宿です。勉強しています。



夜です。お酒を飲んでいきます。

そつろん
卒論
せんばい
先輩

ユニット4

ユニット9

ユニット 38 ようきゅう 要求する (Asking someone to do something)

じゅうようひょうげん 重要表現

ホテルのパンフレットをおく送ってほしいんですが。

Vテ形ほしいんですが。

お店や、図書館、役所などの施設で、店員や係員に何かを頼むときの言い方です。

例1)【図書館で】 やまだ 山田 : すみません。この本、貸してほしいんですが。
カウンターの人 : はい。

例2)【お店で】 たなか 田中 : すみません。このかばん、見せてほしいんですが。
てんいん 店員 : はい、こちらですね。どうぞ。

た その他の重要表現

おねがいします ユニット 31

もしもし ユニット 22

ぶんか せいかつ 文化と生活

しゃおんかい 謝恩会

そつぎょうしき あと 卒業式の後に、学生が、先生に感謝をするために開くパーティーです。学校でやったり、ホテルなどの
かいじょう かい 会場を借りることもあります。学部・学科やクラスですることが多いです。女子学生は着物やきれいな
ドレスをきて、男子学生はスーツをきます。最後に先生に花や手紙、プレゼントを渡し、感謝の気持ちを
つた 伝えます。

ユニット 39 ^{きぼう} 希望を述べる

(Saying what you hope will happen)

^{じゅうようひょうげん} 重要表現

^{かいがい} 海外で ^{はたら} 働きたいと思っ^{おも}ているんです。

Vマス形^{たい}

^{じぶん} 自分の^{きぼう} 希望をいうときや、^{あいて} 相手の^{きぼう} 希望をきくときの^い 言い^{かた} 方です。^{ほか} 他の人の^{きぼう} 希望を言うことはできません。

例 1) ^{わたなべ} 渡辺：私は^た てんぷらが^{よしだ} 食べたいです。吉田さんは。

吉田：わたしも^た てんぷらが^{よしだ} 食べたいです。

例 2) ×吉田：田中さんは^{すずき} すしが^{よしだ} 食べたいです。

「～たいですか」は、^{あいて} 相手の^{きぼう} 希望をきく^い 言い^{かた} 方です。

例 3) ^{のむら} 野村：夏^{やすみ} 休み、どこへ^い 行き^{かた} たいですか。

^{すずき} 鈴木：ハワイに^い 行き^{かた} たいです。

ただし、^{めうえ} 目上^の 人の^{きぼう} 希望をきくことは、^{しつれい} 日本では失礼です。

例 4) ×学生：先生、この本、お^{よみ} 読み^に なり^{たい} たいですか。

×学生：先生、夏^{やすみ} 休み、^{りょこう} 旅行^に な^り たいですか。

このような時は、下のよう^に き^き きます。

例 5) 学生：先生、この本お^{よみ} 読み^に なりますか。

学生：先生、夏^{やすみ} 休み、^{りょこう} 旅行^に なさいますか。

また、人に何かを^{すす} 勧めるときには^{つか} 使^い いません。

例 6) ×山川：本田さん、これ、^{たべ} 食べ^{たい} たいですか。

山川：本田さん、これ、^{たべ} 食べ^ま せんか。

本田：ありがとう。いただきます。

^た その他の重要表現

へえ ユニット 19

おまたせ

^{やくそく} 約束の^{じかん} 時間に少しおくれたときや、^{あいて} 相手を少し^{すこ} 待^ま たせたときに、^{かんたん} 簡単^に あ^や まる^い 言い^{かた} 方です。^{した} 親しい^{とも} 友だち^に 言^い ます。

^{めうえ} 目上^の 人には、「^{すま} すみません。お^ま 待^ま せ^い たい^し ました。」など^に 言^い ます。

^{ぶんか} 文化^{せい} と^か 生活

^{しゅうしょく} 就職^{かつどう} 活動 ユニット 4

^{せんぱい} 先輩 ユニット 9

ユニット 40 人を紹介する (Introducing someone)

重要表現

せんせい わたし はは
先生、こちらが私の母です。

こちらは、～(さん)です。

人を紹介する言い方です。先に、目上の人に目下の人をしょうかいします。

例) 山川：先生、こちらは友だちの田中さんです。田中さん、こちらは私の指導
教官の松田先生です。

田中：はじめまして。田中と申します。

松田先生：どうも、松田です。

その他の重要表現

おめでとうございます。

誕生日、結婚、就職など、相手に何かいいことがあったときに、言います。親しい人には「おめでとう」といいます。「おめでとう(ございます)」といわれたら、「ありがとう(ございます)」と答えます。

例) 鈴木：誕生日、おめでとう。

山田：ありがとう。

たいへん せわ
大変お世話になりました。

「これまでどうもありがとうございました」という意味です。何かが終わったときや、その後、その人と、もう会わない場合に言います。たとえば、卒業式、引越し、会社をやめるとき、留学生が帰国するときなどによくつかいます。

例) ヤン(留学生)：先生、私は来週、国へ帰ります。1年間、大変お世話になりました。
先生：そうですか。ヤンさん、これからもがんばってください。

ぶんか せいかつ
文化と生活
そつぎょうしき
卒業式

日本では小学校、中学校、高校、大学などの卒業式はたいいてい、3月の下旬にあります。大学の卒業式は、大学や、大学の近くのホールなどで行います。卒業式では、卒業生は学長から卒業証書もらいます。男子学生はスーツ、女子学生はスーツや、はかま（着物に似た服）を着ます。卒業式や入学式には家族も出席することもあります。



はかま姿の女子学生

しゃかいじん
社会人

がっこう そつぎょう はたら ぎ む きょういく ちゅうがく
学校を卒業して働いている人のことです。日本の義務教育は中学までなので、
こうこう はたら ばあい さい しゃかいじん
高校へ行かないで働く人もいます。その場合、16歳で社会人になります。

にほんごかいわ
『TUFS日本語会話モジュール』

会話文全文

ユニット1 挨拶する

やまだ
山田 : あ、斉藤先生。おはようございます。

斉藤先生 : おはよう。

山田 : 先生、今日は朝から授業ですか。

さいとうせんせい
斉藤先生 : いいえ、午前中に会議があるんです。山田君は。

山田 : 私は2限目から授業です。

斉藤先生 : もう、十時半ですよ。

山田 : あっ、本当だ。急がないと。お先に失礼します。

ユニット2 : 感謝する

すずき
鈴木 : 先生、ここに印鑑をいただきたいのですが。

たなかせんせい
田中先生 : ああ、科目の変更ですね。分かりました。はい、どうぞ。

鈴木 : ありがとうございます。

それから、この本をお返しします。長い間ありがとうございました。

たなかせんせい
田中先生 : いえいえ。で、役に立ちましたか。

鈴木 : ええ、とてもおもしろくて、勉強になりました。

田中先生 : そう、それはよかった。

ユニット3 : 注意をひく

やまだ
山田 : あのう、すみません。すみません。

がくせいかじむ
学生課事務 : はい、何でしょう。

山田 ^{ざいがくしょうめいしょ} : 在学証明書^をいただきたいのですが。

学生課事務 : 在学証明書は、横^{よこ}の機械^{きかい}を使^{つか}って下^{くだ}さい。

山田 ^わ : 分かりました。ありがとうございます。

あのう、たびたびすみません。

学生課事務 : はい、何でしょう。

山田 ^{うご} : 機械^が動かないんです。

学生課事務 : ああ、もう5時^すを過ぎていますね。明日^{あした}、お願い^{ねが}します。

山田 : はい。

ユニット4 ^{じ こしょうかい} : 自己紹介^{する}

田中先生^{たなかせんせい} : 今日^はは初^はめての授^{じゆぎょう}業^{です}から、一人^{ずつ}自己^じ紹介^{こしょうかい}を^{ねが}いします。

じゃあ、田村^{たむら}さんから。

田村 : 初^はめまして。日本^{にほん}語^ご専^{せん}攻^{こう}4年^の田村^{たむら}と申^{もう}します。

齊藤^{さいとう}先生^{せんせい}のゼミ^で日本^{にほん}語^ごのアクセント^{につ}いて卒^{そつ}論^{ろん}を^{おも}書^かこうと思^{おも}っています。

これから一年^間、よろしくお願^{ねが}いします。

田中先生 : こちらこそ、よろしく。で、田村^{たむら}さん、卒^{そつ}論^{ろん}の準^{じゆん}備^びは^いかが^ですか。

田村 : はい、いちおう^は始^はめています。

田中先生 : 就^{しゅう}職^{しよく}活^{かつ}動^{どう}のほうは。

田村 : はい、就^{しゅう}職^{しよく}活^{かつ}動^{どう}も^して^いま^す。

田中先生 : それは、大^{たい}変^{へん}です^ね。が^んば^って^くだ^さい。

田村 : はい。

ユニット5 あやま : 謝る

すずき しつれい
鈴木 : 失礼します。

たなかせんせい
田中先生 : どうぞ。

鈴木 : 先生、レポートを ていしゅつ 提出しに来ました。

田中先生 : えっ、レポートですか。 し き たしか締め切りは先週の金曜日でしたよね。

鈴木 おく : 遅れてすみません。 かぜ ねこ 風邪で寝込んでしまいましたて…。

田中先生 : そうですか、でも、そういう場合も ばあい 電話かメールであらかじめ れんらく 連絡してくださいね。

鈴木 わ : 分かりました。これから気をつけます。

田中先生 : で、風邪のほうは。

鈴木 : もう、すっかり良くなりました。

ユニット6 ひと : 人にものをあげる

すずき しつれい
鈴木 : 失礼します。

たなかせんせい
田中先生 : どうぞ。

鈴木 : 先生、これ、 かるいざわ みやげ 軽井沢のお土産なんです。つまらないものですけど、どうぞ。

田中先生 : へえ、つまらないものって、 なに 何。

鈴木 : りんごワインです。

田中先生 : へえ、それはめずらしいね。でも、 ほんとう 本当にいただいていいの。

鈴木 : ええ、どうぞ、どうぞ。

田中先生 : じゃあ、 えんりょ 遠慮なくいただきますね。

うーん、これは^{たの}しみだな。どうもありがとう。

鈴木 : いいえ。

ユニット7 : さよならを言う

たむら たなかせんせい
田村 : 田中先生、こんばんは。

田中先生 : ああ、田村さん、こんばんは。

田村 : 先生、今まで、^{かいぎ}会議ですか。

田中先生 : そうなんです。でも、田村さんも^{おそ}ずいぶん遅いですね。

田村 : ええ、^{としょかん}図書館で^{そつろん}卒論の^{しりょう}資料を^{さが}探していました。

田中先生 : そう、^{えら}偉いですね。じゃあ、^き気をつけて^{かえ}帰ってくださいね。

田村 : はい、では^{しつれい}失礼します。

田中先生 : さようなら。

ユニット8 : ^{きんがく}金額についてたずねる

やまだ
山田 : すみません。

せいきょう てんいん
生協の店員 : いらっしやいませ。

山田 : 本を^{ちゅうもん}注文したいんですが。

生協の店員 : はい、^{なん}何の本でしょう。

山田 : 『^{にほんぶんぽうじてん}日本文法辞典』です。

生協の店員 : 『日本文法辞典』ですね。

山田 : いくらでしょうか

生協の店員 : ちょっと^まお待ちください。6,500 円です。

山田 : ^{ぜいこ}税込みですか。

生協の店員：いえ、消費税しょうひぜいを入れると、6,825 円になります。

山田 わ：分かりました。じゃあ、お願いねがします。

生協の店員：はい。では、こちらにお名前とお電話番号でんわばんごうをお願いします。

山田 わ：はい。

ユニット9 けいけん：経験についてたずねる

鈴木 わたなべせんぱい：渡辺先輩、授業登録じゅぎょうとうろくのことで、ちょっと質問しつもんしてもいいですか。

渡辺 なに：いいよ、何。

鈴木 えいごせんこう：英語専攻の小林先生こばやしせんせいの授業を取ったことがありますか。

渡辺 なに：あるけど。

鈴木 わたし：私、英語にあまり自信じしんがないんですけど、大丈夫だいじょうぶでしょうか。

渡辺 きび：そうだねえ、とても厳しい先生だからねえ。

ほか 他の先生の授業を考えたかんがほうがいいのかもしれないよ。

ユニット10 よてい の よてい：予定を述べる

山田 あつ：暑いですね。早く夏休みなつやすみが来るといいな。

吉田 よしだ：そうね、山田君、この夏なつの予定よていは。

山田 ともだち：友達とヨーロッパりょうこを旅行おもしようと思っています。

吉田 よしだ：いいわねえ。

山田 せんぱい：先輩の予定は。

吉田 よしだ：私は少しバイトをしようと思っているの。

山田 なん：何のバイトですか。

吉田：^{つうやく} 通訳の^{しごと} 仕事。

山田：すごいなあ。

ユニット 1 1 ^{ていど} : 程度についてたずねる

渡辺：^{わたなべ} 鈴木さん、^{すずき} 何を^{なに} 見ているの。

鈴木：^{りょこう} 旅行のパンフレットです。

^{なつやす} 夏休みにどこかへ^{おも} 旅行したいと思って。

そういえば、先輩は^{きょねん} たしか去年、タイへ行かれましたよね。

渡辺：ああ、行ったけど。

鈴木：お金どのくらいかかりましたか。

渡辺：けっこう安かったよ。^{ぜんぶ} 全部で^{まん} 10万くらいかな。

鈴木：^{なんにちかん} 何日間行っていたんですか。

渡辺：かなり長かったよ。^{さんしゅうかん} 3週間くらい。

鈴木：3週間で10万ですか…。じゃあ、^{わたし} 私もタイにしようかなあ。

ユニット 1 2 ^{じかん} : 時間についてたずねる

鈴木：^{すずき} すみません。

図書館員：^{としょかんいん} はい。

鈴木：^{としょかん} 図書館は^{なつやす} 夏休み ^{ちゅう} 中 ^あ も開いていますか。

図書館員：ええ、開いていますよ。

鈴木：^{なんじ} 何時から開いていますか。

図書館員：9時からです。

鈴木 ^{じしゅうしつ} : 自習室は何時まで使えますか。

図書館員 : 5時まで使えます。

鈴木 ^{どにち} : 土日也使えますか。

図書館員 : 夏休み中は、土日はお休みなんです。^{やす}

鈴木 : ありがとうございます。

ユニット13 : 数字^{すうじ}についてたずねる

図書館員 ^{としょかんいん} : はい、どうぞ。

吉田 ^{よしだ} : ちょっと伺^{うかが}いたいのですが。

図書館員 ^{なん} : 何でしょう。

吉田 : この図書館は初めてなのですが、本は一度に何冊まで借りられますか。^{としょかん はじ いちど なんさつ か}

図書館員 ^{じゅうさつ} : 10冊まで借りられます。

吉田 ^{だいがくいんせい おな} : 大学院生も同じですか。

図書館員 : いえ、大学院生は、一ヶ月に20冊まで借りられます。^{いっかげつ にじゅうさつ}

吉田 : どれくらい借りられますか。

図書館員 ^{にしゅうかん} : 2週間です。

吉田さん : 分かりました。じゃ、これ、お願いします。^{わ ねが}

図書館員 : はい。

ユニット14 : 手段^{しゅだん}についてたずねる

田中先生 ^{たなかせんせい} : レポートの締め切りは今月20日ですよ。いいですね。^{し き こんげつはつか}

鈴木 ^{すずき} : 先生、期末レポートはメールでお送りしてもいいですか。^{きまつ おく}

田中先生：メールねえ。いや、やっぱり、メールは困るなあ。
いちいちプリントアウトしなければいけないからね。
郵便で20日までに送ってください。

鈴木：わかりました。では、郵便でご自宅にお送りします。
田中先生：そうしてください。
鈴木：はい。

ユニット15：能力についてたずねる

斉藤先生：渡辺さんは、アメリカに留学していましたね。

渡辺：ええ、学部の時、半年間ボストンに住んでいました。

斉藤先生：じゃあ、英語は話せますか。

渡辺：ええ、少しなら。

斉藤先生：実は来週の水曜日、アメリカからお客様が来るんですが、空港まで迎えに行ってもいいんです。

渡辺：ええ、いいですよ。

斉藤先生：朝の十時までに行けますか。

渡辺：大丈夫です。車が運転できますから。

ユニット16：場所についてたずねる

山田：すみません、授業料を払いたいのですが。

学生課事務：授業料でしたら、会計課でお願いします。

山田：会計課はどこでしょうか。

学生課事務：この建物の3階にあります。印刷センターのとなりです。

山田：3階へはどう行けばいいですか。

学生課事務：あそこにエレベーターがあります。

山田：わかりました。ありがとうございます。

ユニット17 とくちょう：特徴についてたずねる

やまだ せんぱい おざわせんせい こくさいほう
山田：先輩、小沢先生の「国際法」はどうですか。

たむら じゆぎょう おも
田村：小沢先生の授業はどれもいいと思うよ。

山田：じゃあ、むらかみせんせい けいざいしは。

田村：あれはたいへんよ。

山田：ともだち友達もよく言うんですが、なに何が大変なんですか。

田村：しゅっせき出席が厳しくて、しゅくだい宿題が多くて、それにせいせき成績は辛くて。

山田：じゃあ、どうしようかなあ。

田村：でも、やくかなり役に立つと思うけど・・・。

ユニット18 いけんの意見を述べる

さいとうせんせい あいだ へんきやく やまだくん
斉藤先生：では、この間のレポートを返却します。山田君。

山田：はい。

斉藤先生：なかなかよく書けていると思いました。

山田：けつろんあの、結論はこれでいいでしょうか。

斉藤先生：そうですね、もう少し自分の意見を書いたほうがいいと思います。

山田：そうですか。

斉藤先生：それから、かんじ漢字の間違いにまぢが気を付けてくださいね。

山田：あ、ほんとう こんど き。今度は気をつけます。

ユニット19 好きなものについて述べる

のむら すずき くろさわ えいが
野村：鈴木さん、黒澤の映画って好き。

鈴木：ええ、好きです。

野村：どれが一番好き。

鈴木：そうですねえ、「赤ひげ」とか「夢」が大好きです。

野村：へえ、詳しいんだねえ。「羅生門」はどう。

鈴木：「羅生門」はちょっと…。あまり好きじゃないです。

野村：来週、黒澤の映画祭があるんだけど、一緒に行く。

鈴木：えっ、いいんですか。うれしい。

ユニット20 :好きな行動について述べる

のむら すずき りょうり
野村：鈴木さんは、よく料理するの？

鈴木：ええ、食べるのが好きなので。

野村：得意な料理は何。

鈴木：スパゲッティとかパエリアとか。

野村：へえ、鈴木さんって、グルメなんだ。

じゃあ、食事は毎日、自分で？

鈴木：どうも片付けるのが苦手なので、毎日は作りません。

野村：たしかに。食事の後片付けて、面倒だね。

ユニット21 :順序について述べる

やまだ かくだい
山田：すみません、拡大コピーをしたいのですが。

職員：じゃあ、まず、このボタンを押してください。

山田：はい。

職員：次に、倍率を選んで。

山田：はい。

職員：最後にこのボタンで用紙を選んで、スタートボタンを押します。

山田：わかりました。

職員：ところで、コピーカードは持っていますか。

山田：あっ、先生から預かるのを忘れた。

ユニット22 : 状況についてたずねる

渡辺：もしもし。

田村：もしもし、田村ですけど。

渡辺：ああ、田村さん。

田村：先輩、最近学校でお会いしませんが、どうかしましたか。

渡辺：いや、ちょっと足をけがしてしまって。

田村：えっ、そうだったんですか。大丈夫ですか。

渡辺：ええ、もう大丈夫です。

田村：それで、論文のほうはどうですか。

渡辺：何とかがんばっていますよ。

田村：あまり、無理はなさらないでくださいね。

渡辺：はい。どうもありがとう。

田村：どうかお大事に。

渡辺：じゃあ、また。

ユニット23 : 条件をつける

やまだ あした たいかい
山田：明日のボート大会のことですけど。

よしだ なに
吉田：何か。

山田：もし、雨が降ったら、大会は中止ですか。

吉田：いいえ。小雨程度なら、中止にはならないと思いますが。

山田：じゃあ、大雨の場合は、授業がありますか。

吉田：いいえ。授業はないと思います。

山田：ああ、明日、雨だといいなあ。

吉田：どうして。

山田：明日雨だったら、友達と映画を見にいく約束をしているんです。

吉田：なるほど。

ユニット24 : 比べる

やまだ らいしゅう の かい しんじゆく きちじょうじ いけぶくる なか いちばん
山田：来週の飲み会、新宿と、吉祥寺と、池袋の中で、どこが一番いいでしょうか。

よしだ いけぶくる とお
吉田：池袋は遠いから、やめませんか。

山田：そうですね。じゃあ、新宿と吉祥寺と、どちらがいいでしょうか。

吉田：吉祥寺より新宿のほうが安い店が多いですから、新宿にしませんか。

山田：たしかにそうですね。じゃ、新宿にしましょう。

ユニット25 : 提案する

たなかせんせい たむら
田中先生：田村さん。

田村 : はい。

田中先生：就職活動は進んでいますか。

田村：それが、なかなか思い通りに進まなくて。

田中先生：そう。それで、どのような仕事を考えているんですか。

田村：日本語を教える仕事です。

田中先生：そう。それじゃ、外国で教えるというのはどうですか。

ちょうど、韓国の大学で日本語教師を募集しているんですよ。

田村：え、そうなんですか。

田中先生：興味があれば、推薦書を書いてあげますよ。

田村：あー、うれしい。じゃあ、これから真剣に考えてみます。

ユニット26：理由を述べる

斉藤先生：はい、では今日の授業はここまで。

野村：先生。

来週の授業、休ませていただきたいのですが。

斉藤先生：なぜですか。

野村：じつは、就職の最終面接があるんです。

斉藤先生：そうですか。じゃ、授業の後の飲み会にも来られませんか。

野村：はい、会社が遠くにあるので、無理だと思います。

斉藤先生：そうですか。じゃ、面接、がんばってくださいね。

野村：がんばります。

ユニット27：依頼する

よしだ
吉田 : 先生、お忙 ^{いそが}しいところを申し訳 ^{もう わけ}ありません。

じつ
実は来年、アメリカの大学に留 ^{りゅうがく}学 ^{おも}しようと思っているのですが。

たなかせんせい
田中先生 : そうですか。それは、いいですね。

吉田 : それで、先生に推 ^{すいせんしょ}薦書 ^しを書いていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

田中先生 : いいですよ。で、締め切り ^{し き}はいつまでですか。

吉田 : それ ^{いそ}が、かなり急 ^{いそ}いでいるんです。

らいしゅう
来週 ^{らいしゅう}の金曜日 ^{ねが}まで ^{ねが}にお願い ^{ねが}できないでしょうか。

田中先生 : それなら、大丈夫 ^{だいじょうぶ}ですよ。

吉田 : ありがとうございます。これで、ほっとしました。

ユニット 28 : 例 ^{れい}をあげる

つうこうにん がくえんさい
通行人 : 学園祭 ^{がくえんさい}があるんですか。

のむら
野村 : はい。今月 ^{こんげつ}の18日 ^{こんげつ}からです。

通行人 : どんな催 ^{もよあ}し物 ^{もの}があるんですか。

野村 : ここは外語大 ^{がいごだい}ですから、いろいろな国の音楽 ^{おんがく えんそう}を演奏 ^ししたり、お芝居 ^{しばい}やダンス ^しをやったり、

りょうりてん だ
料理店 ^{りょうりてん}を出 ^だしたりします。

通行人 : へえ。で、どんな料理 ^{りょうり}が食 ^たべられるんですか。

野村 : そう、タイ ^{かんこく}や韓国 ^{かんこく}やイタリア ^たや、いろいろな国の食 ^たべ物 ^{もの}があります。

通行人 : そうですか。それは楽し ^{たの}そうですね。じゃ、子ども ^つを連 ^つれて来 ^きます。

野村 : ぜひ ^まいらしてください。お待 ^まちしています。

ユニット29 : だきょう 妥協する

がくしょく てんいん ちゅうもん
学食の店員：いらっしゃいませ。ご注文は。

やまだ てん ねが
山田 : 天ぷらうどん、お願いします。

学食の店員：ごめんなさい。天ぷらがもう終わってしまったんですよ。

山田 : ああ、そうですか…。うどんは他に何かありますか。

学食の店員：たぬきかきつねならありますけど。

山田 : たぬきかきつねね。じゃあ、きつねうどんでもいいです。

学食の店員：はい、きつねですね。少々お待ちください。

ユニット30 : きょか 許可を求める

すずき せんぱい でんしじしょ
鈴木：先輩、この電子辞書、いいですねえ。

のむら さいきん
野村：そうだろ。最近、買ったんだ。

つぎ こうどく じゅぎょう か
鈴木：次の講読の授業でお借りしてもいいですか。

野村：うーん…。まあ、いいよ。

かえ ひるやす
鈴木：返すのは、お昼休みでもいいですか。

野村：いいけど。僕、3限目に使うから、それまでには返してくれよ。

鈴木：分かりました。あのう、4限目の英作でもお借りしたいんですが。

野村：ええっ。

ユニット31 : しな しなければならないと言う

たなかせんせい みな らいしゅう ねが
田中先生 : 皆さん、来週のシンポジウム、よろしくお願いします。

たむら すずき
田村・鈴木：はい。

田村 : 先生、そのシンポジウムは ^{かなら}必ず出なければいけませんか。

田中先生 : ええ、これでレポートを書いてもらいますから。

田村 : あのう、その日に会社の面接^{めんせつ}があるんですが…。

田中先生 : それなら仕方^{しかた}がありませんね。

鈴木 : 先生、レポートは来週^{らいしゅうちゅう}中に提出^{ていしゅつ}しなければなりませんか。

田中先生 : ええ、もちろんですよ。

ユニット32 : ^{きんし}禁止する

^{だいがくしよくいん}大学職員 : あ、ちょっと、ちょっと。

^{すずき}鈴木 : え、何^{なん}ですか。

大学職員 : そこに空き缶^{あかんす}を捨ててはいけませんよ。空き缶はこっちに捨ててください。

鈴木 : わかりました。

大学職員 : ああ、それはそっちに捨ててください。

鈴木 : あ、申しわけありません^{もう}。

ユニット33 : ^{しじ}指示する

^{だいがくしよくいん}大学職員 : ちょっとすみません。

^{たむら}田村 : 何^{なん}ですか。

大学職員 : ここは自転車置き場^{じてんしゃおば}じゃないんですよ。

田村 : そうですか。じゃ、どこにとめればいいのでしょうか。

大学職員 : 図書館^{としょかん}のとなりに自転車置き場がありますから、そこにとめてください。

田村 : わかりました。

大学職員 : これからは ^{かなら}必ずそこにとめてくださいね。

田村 : はい。

ユニット34 : しないでくれと言う

田中先生 : 吉田さん、ちょっとお願いがあるんですけど。

吉田 : はい、何でしょうか。

田中先生 : ゼミのホームページを作りたいんですが、手伝ってもらえますか。

吉田 : はい、わかりました。

田中先生 : 吉田さんの研究テーマについても載せたいんですが、いいですか。

吉田 : はい、かまいません。

田中先生 : あと、顔写真も載せようと思うんですが。

吉田 : すみませんが、顔写真はちょっと載せないでいただけないでしょうか。

田中先生 : あ、そうですか。わかりました。

ユニット35 : しなくてもいいと言う

吉田 : 山田君、今日の練習、出るでしょう。

山田 : あのう、今日、練習に出なくてもいいですか。

吉田 : どうして。具合でも悪いの。

山田 : いえ、明日、試験が四つもあるんです。

吉田 : あ、そう。じゃ、出なくてもいいですよ。試験、頑張るね。

山田 : はい、ありがとうございます。

ユニット36 : 招待する

野村 : 鈴木さん、こんにちは。

鈴木 : あ、野村先輩。

野村 : 何をしているの。

鈴木：^{がくえんさい} 学園祭の^{じゅんび} 準備です。

野村：ああ、鈴木さんはダンスサークルだったんだ。

鈴木：そうなんです。

土曜日にステージがあるんですが、よかったら、先輩もぜひ見に行らっしゃいませんか。

野村：分かった。じゃあ、^{ともだち} 友達と一緒に見に行くよ。

鈴木：よろしく^{ねが} お願いします。

ユニット37：^{じょげん} 助言する

山田：^{やまだ} 先輩、^{せんぱい} どうしました。^{ぐあい} 具合が^{わる} 悪そうですけど。

田村：^{たむら} うん、スキーの^{がっしゆく} 合宿で^{かぜ} 風邪をひいてしまったみたい。

ゆうべから^{きゅう} 急に^{ねつ} 熱が出てね。

山田：それなら、^{はや} 早く^{びょういん} 病院に行ったほうがいいですよ。

インフルエンザかもしれませんから。

田村：ありがとう。でも、もうすぐ^{そつろん} 卒論の^し 締め切り^き なの。

山田：でも、^{むり} 無理はぜったいしないほうがいいです。

田村：うん、そうね。ありがとう。

ユニット38：^{ようきゅう} 要求する

田村：^{たむら} もしもし、^{しゃおんかい} 謝恩会の^{かいじょう} 会場を^{よやく} 予約したいんですけど。

3月25日の6時からです。

^{めい} 30名で、^{ひとりいちまんえん} 一人一万円ぐらいで^{ねが} お願いできますか。

はい、^{もう} 田村と申します。

それから、ホテルのパンフレットを^{おく} 送ってほしいんですけど。

はい、住所は、東京都府中市朝日町3の11の1です。

はい、では、よろしくお願ひします。

ユニット39 : 希望を述べる

鈴木：先輩、もうすぐ卒業ですね。就職は、もう決まりましたか。

野村：ああ、商社に決まったんだ。

鈴木：おめでとうございます。

野村：ありがとう。鈴木さんは、将来、どんな仕事をしたいと思っているの。

鈴木：海外で働きたいと思っています。

野村：へえ、それはすごいね。どこに行きたいの。

鈴木：ビジネス英語を勉強しているので、やっぱりアメリカに行きたいですね。

野村：それはいいね。

田村：お待たせ。

ユニット40 : 人を紹介する

野村の母親：ありがとうございます。

野村：あ、斉藤先生。

斉藤先生：野村君、卒業おめでとう。

野村：ありがとうございます。先生、こちらが私の母です。

野村の母親：浩二の母でございます。浩二が大変お世話になりました。

斉藤先生：いいえ、野村君、これから立派な社会人になってくださいね。

野村：はい、先生、4年間、どうもありがとうございました。

